

EU 標準契約条項(SCC)

浅井敏雄

UniLaw 企業法務研究所代表, CIPP/E

以下は、浅井敏雄「[日欧 個人データ・個人データの国際移転の実務\[第3版\] - 十分性認定後の選択肢応一](#)」(2019年5月)のVからの抜粋です。営利・非営利を問わず無償かつ自由に複製・頒布・改変等可能とします(著者名等の表示も任意)。

【目次】

1. SCC (対管理者) Set II と SCC (対処理者).....	1
2. SCC の骨子	3
3. SCC 要記入事項	7
4. ケースに応じた適切な SCC その他契約の締結	8
5. SCC (対管理者) (原文および和訳).....	11
6. SCC (対処理者) (原文および和訳).....	30
7. SCC 多数当事者間一括契約.....	48
8. SCC 別紙変更・追加・削除契約(私案)	58

1. SCC (対管理者) Set II と SCC (対処理者)

前記の通り、GDPRにおいて、個人データをEU域外に適法に移転するための方法の一つは、個人データの移転元と移転先間で欧州委員会が指定または承認する標準データ保護条項(Standard Data Protection Clause) (「SDPC」という)を締結することである(46(2)(c)(d))。

SDPCはまだ公表されていないが、保護指令上のStandard Contractual Clause (「SCC」) (指令26(2)(4))と同様のものであり、SCCはGDPR施行後も改訂または廃止されるまでは有効とされている(46(5))から現時点ではSCCを用いることになる。

そこで、以下においては、SCCの種類・骨子・要記入事項、ケースに応じた適切なSCCその他契約の締結、著者によるSCCの和訳¹、多数当事者間のSCCの一括契約およびSCC別紙の変更・追加・削除契約(著者案)を解説する。

SCCには次の種類がある。

(i) SCC(対管理者)

EU域内の管理者からEU域外の管理者に個人データを移転する場合に使用されるSCCである。

このSCC(対管理者)にはSet IとSet IIとがある。

Set II²は業界団体から提案されたもので、Set Iに比べ、データ輸入者の過失による個人データ漏えい等についてデータ輸出者がデータ主体に対し損害賠償責任を負う条件等に相違がある。

Set II発表後はSet IよりもSet IIがより多く用いられているから、本書においてはここでの説明を除き専らSet IIを取り上げる。

¹ 【SCCの訳】JETROの仮訳もある:「[標準的契約条項\(Standard contractual clauses: SCC\) \(欧州委員会資料の仮訳\) \(2018年3月\)](#)」

² 【SCC(対管理者)Set II】[2004/915/EC: Commission Decision of 27 December 2004 amending Decision 2001/497/EC as regards the introduction of an alternative set of standard contractual clauses for the transfer of personal data to third countries \(notified under document number C \(2004\) 5271\) Text with EEA relevance.](#) このANNEXとしてこのSet IIが添付されている。

(ii) **SCC(対処理者)**

EU 域内の管理者から EU 域外の処理者(処理委託先)に個人データを移転する場合に使用される SCC³である。

いずれの SCC においても、EU 域内の移転元を「データ輸出者(Data Exporter)」と、EU 域外の移転先を「データ輸入者(Data Importer)」と呼んでいる。

³ **【SCC(対処理者)】** [2010/87/: Commission Decision of 5 February 2010 on standard contractual clauses for the transfer of personal data to processors established in third countries under Directive 95/46/EC of the European Parliament and of the Council \(notified under document C\(2010\) 593\) \(Text with EEA relevance\)](#)。この ANNEX としてこの“STANDARD CONTRACTUAL CLAUSES (PROCESSORS)”が添付されている。

2. SCC の骨子

SCC(対管理者)と SCC(対処理者)の全訳は後記の通りであるが、その内容は必ずしも分かり易いものではないから、以下にその骨子を示す。

なお、SCC は元々データ保護指令に基づくものであるから、その内容中、例えば EU 加盟国の法令とある部分は、GDPR 施行後は GDPR と読み替えるべきである。以下の骨子ではそのように読み替えた上での内容を示している。

(1). SCC (対管理者)(Set II)の骨子

定義: 個人データ、データ輸出者、データ輸入者等の定義。

I. データ輸出者による保証・義務

- 移転の適法性の保証
- データ輸入者が本契約を遵守できることを確認したことの保証
- データ輸入者の要求に応じ GDPR に関する情報を提供すること
- データ主体または監督機関からの要求に応じデータ輸入者による処理について回答すること
- データ主体からの要求に応じ本契約(SCC)(秘密情報を除く)のコピーを提供すること

II. データ輸入者による保証・義務

- 適切なセキュリティ措置を講じること
- データ輸入者による本契約履行を妨げる国内法令がないことの保証
- 別紙 B 記載の目的のために個人データを処理すること
- データ主体、監督機関等からの問い合わせに回答するためデータ輸出者等と協力すること
- データ輸出者から要求された場合監査を受け入れること
- 個人データの処理は GDPR または別紙 A 記載の原則に従い行うこと(選択を記入し署名する欄あり)(要記入)
- EU 域外に個人データを開示または再移転しないこと(但し、SCC 等により再移転する場合を除く)

III. 両当事者の責任およびデータ主体の権利

各当事者は、本契約違反により (i) 相手方が蒙った現実の損害および(ii)データ主体が蒙った損害を賠償するものとする。

各当事者は、本契約の違反に対し、データ主体が、第三受益者として、本契約に基づき権利行使できること、および、EU 加盟国の裁判管轄に服することに同意する。

IV. 準拠法

データ輸出者の設立国である EU 加盟国の法律とする。

V. 紛争解決

各当事者は、データ主体または監督機関が調停を申立てた場合これに応じるものとする。各当事者は、EU 加盟国の裁判所または監督機関の終局判断に従うものとする。

VI. 契約解除

主にデータ輸出者の解約権を規定

VII. 本契約の修正

本契約の修正は禁止される。但し、別紙 B 記載の情報を更新する場合を除く。また、SCC に抵触しない限り、追加の規定を定めてもよい⁴。予め別紙 B に複数のタイプの移転を記載してもよい。

VIII. 移転の詳細

移転される個人データおよび移転の詳細は別紙 B 記載の通りとする。別紙 B にはビジネス上の秘密情報を記載してもよい(この場合、当該秘密情報は第三者に開示されない)。両当事者は、別紙 B 記載以外の移転を行う場合別紙を追加することができる。また、予め別紙 B に複数のタイプの移転を記載してもよい。

別紙 A(個人データ処理原則)

データ保護指令に基づく原則が予め内容が規定されている(本文 II に、データ輸入者による個人データの処理を GDPR または別紙 A 記載の原則いずれにより行うかの選択を記入し署名する欄あり)。

別紙 B(移転の詳細)(要記入)

- データ主体のカテゴリ
- 移転の目的(移転先による利用目的)
- 個人データのカテゴリ
- 移転先で個人データを処理(閲覧を含む)する社員等および第三者
- 移転対象に特別カテゴリの個人データが含まれる場合そのカテゴリ
- その他有益な情報
- 移転元・移転先の問合せ先

オプション条項(用いるか否か任意選択)

- Indemnity Clause(両当事者相互間の損害賠償条項)
- 仲裁条項(ICC 仲裁。仲裁場所と仲裁人の人数記入要)
- 解除時のデータ返還・消去に関する条項 [移転元にとっては用いた方がよい]

⁴ 【SCC の修正禁止の意味】 原文は「This does not preclude the parties from adding additional commercial clauses where required. (但し、必要に応じコマーシャル条項を追加することは妨げられない)」。以下にも、SCC と直接的または間接的に矛盾しない限り、追加の条項を追加することはできる旨が記載されている: EDPB [“Information note on data transfers under the GDPR in the event of a no-deal Brexit”](#) Adopted on 12 February 2019 -II-1-a

(2). SCC(対処理者)の骨子

第1条(定義)

個人データ、データ輸出者、データ輸入者等の定義

第2条(移転の詳細)

別紙1記載の通りとする。

第3条(第三者受益条項)

データ主体は、各当事者に対し、第三受益者として本契約の履行を請求できるものとする。

第4条(データ輸出者の保証・義務)

- 移転を含む処理の適法性その他 GDPR を遵守したこと・すること
- データ輸入者に対し個人データを GDPR および本契約に従い処理するよう指示したこと
- データ輸入者に個人データを別紙2に従い処理するよう指示したこと、および、別紙2記載のセキュリティ措置が GDPR 上適切であること
- データ主体からの要求に応じ本契約(別紙2、ビジネス上の情報を除く)とセキュリティ措置の概要のコピーを提供すること
- 個人データの処理の再委託が本契約以上の保護レベルで行われるようにすること

第5条(データ輸入者の保証・義務)

- データ輸出者のためにのみかつその指示および本契約に従ってのみ個人データを処理すること
- データ輸入者による本契約履行を妨げる国内法令がないことの保証
- 既に別紙2のセキュリティ体制が準備されていること
- 漏洩等があった場合データ輸出者に速やかに通知すること
- データ輸出者からの個人データの処理に関する問い合わせに速やかに回答すること
- データ輸出者から要求された場合監査を受け入れること
- データ主体からの要求に応じ本契約(SCC)(ビジネス上の情報を除く)およびセキュリティ措置の要約のコピーを提供すること
- 処理を再委託する場合、事前にデータ輸出者に通知しかつその承諾を書面で得ること

第6条(データ主体の損害賠償請求権)

データ主体は、データ輸入者または再処理者(再委託先)の GDPR または本契約違反により蒙った損害の賠償をデータ輸出者、データ輸入者または再処理者に請求できるものとする。

第7条(調停および裁判管轄)

データ輸入者は、データ主体が調停を申立てた場合また EU 加盟国の裁判所に提訴した場合、当該調停または裁判管轄を受け入れるものとする。

第8条(監督機関への協力)

監督機関はデータ輸入者および再処理者を監査できるものとする。

第9条(準拠法)

データ輸出者の設立国である EU 加盟国の法律とする。(その国の国名を記入する欄がある) (要記入)

第10条(本契約の修正禁止)

但し、本契約(SCC)に抵触しない範囲で、ビジネス上の条項を追加することはできる。

第11条(再処理:再委託)

データ輸入者はデータ輸出者の事前承諾なく処理を再委託してはならない。承諾を得た場合も再処理者に本契約と同等の義務を課し、かつ、再処理者の処理に全責任を負うものとする。

第12条(契約終了後の個人データの返還・消去)

データ輸入者および再処理者は、データ輸出者の選択に従い、個人データを全て返却または破棄の上破棄完了証明書をデータ輸出者に提出しなければならない。

別紙1(委託する処理の内容) (要記入)

- 委託する処理に関係する両当事者の事業活動
- データ主体のカテゴリ
- 個人データのカテゴリ
- 特別カテゴリの個人データが含まれる場合そのカテゴリ
- 委託する処理の内容

(この別紙1にも署名欄があり署名が求められている)

別紙2(データ輸入者が講ずべきセキュリティ措置)

具体的内容を記載 [このセキュリティ措置の内容は、GDPR32 条(処理のセキュリティ)の規定内容に準拠したものでなければならない。]

[オプション条項] (用いるか否か任意選択)

各当事者は、自己の契約違反に関し相手方が本人にした損害賠償について、相手方に補償する義務を負う。[一般的にこの SCC 違反により損害賠償責任を負うのは移転先であろうから移転元としては用いることを選択した方がよい。]

3. SCC 要記入事項

SCC には次の事項を記入しなければならない。従って、これらの事項を事前に調査または予想の上記入する必要がある。また、SCC 締結後も、その内容が変更になる場合には改訂が必要である。なお、本書 V-8 に SCC 別紙変更・追加・削除契約(私案)(著者案)を掲げた。

各移転の個別状況に応じ、以下の要記載事項について必要事項を記入する。なお、同一の当事者・類型の複数の移転については、同一 SCC で、別紙に必要な応じ個人データの 카테고리等異なる項目を書き分けることにより対応できることも多いであろう。

【SCC 要記入事項】

(注) 下表においてはデータ輸出者を「移転元」と、データ輸入者を「移転先」と表現している。

	SCC(対管理者)	SCC(対処理者)
頭 書	移転元と移転先の名称・住所・設立国	
本 文	移転先の個人データ処理原則の選択 (II-h)-iii) (*1)	準拠法となる移転元の設立国(11(3))
別紙(*2) 共通項目	- 移転対象個人データとそのデータ主体のカテゴリ - 特別カテゴリの個人データ(SCC 別紙上は機微データ)の有無とそのカテゴリ	
別紙個別 項目	- 移転先で個人データを処理(閲覧を含む) する社員等および第三者 (*3) - 移転元・移転先の問合せ先	- 委託する処理に係る移転元と移転先 の事業活動(*4) - 委託される処理の内容 - 移転先(委託先)が講じるべきセキュリ ティー措置の内容(*5)

(*1) 移転元設立国の個人データ保護法令と別紙 A に事前に記載されている(保護指令上の)個人データ処理原則のいずれかの選択であるが、前者は現在実質上 GDPR を意味する。どちらを選択しても問題ないであろう。

(*2) SCC(対管理者)で記入を要する別紙は ANNEX B であり、SCC(対処理者)では APPENDIX 1 と APPENDIX 2(セキュリティー措置の内容)である。

(*3) ANNEX B 中の“Recipient”をこう解した。GDPR(4(9))に“recipient(受領者)”とは、第三者であるか否かを問わず、個人データの開示を受ける個人・法人その他の者と定義されているからである。

(*4) 原文では“The data exporter (The data importer) is (please specify briefly your activities relevant to the transfer):”と記載されている。これを上記の内容を記載することが求められていると解釈した。

(*5) このセキュリティー措置の内容は、GDPR 32 条(処理のセキュリティー)の規定内容に準拠したものでなければならない。

4. ケースに応じた適切な SCC その他契約の締結

SCC は基本的には当事者同士で、1 対 1 で締結することが基本である。

しかし、例えば、日本企業のグループ内の移転で移転内容がある程度共通するのであれば、複数の移転元または複数の移転先との間で一括して締結してもよい。その方法としては次の二つがある。

(i) 連署方式：全当事者が一つの SCC に署名する。

(ii) 代理方式：EU 域内移転元は EU 域内統括会社が代理し、EU 域外移転先は日本の親会社が代理する。

別紙については、各当事者の関係する移転の内容に応じ、共通のものとしまたは別々に作成すればよい。SCC(対管理者) VII には、必要に応じ別紙 B(移転の詳細)の追加締結が可能であること(“The parties may execute additional annexes ..”) および最初から別紙 B に複数のタイプの移転を記載できること(“be drafted to cover multiple transfers”)が明記されており、これは SCC(対処理者)の別紙 1(処理委託の内容)も同様であろう。

移転先が処理委託先である場合は GDPR 28 条により処理委託契約が、共同管理者である場合は同 26 条により共同管理契約も必要である(それぞれ SCC(対処理者)または SCC(対管理者)の別紙に SCC では不足する条項を追加してもよい)。

以下にいくつかのケースを想定しどのような契約が必要になるか検討する。

(a) EU 域内複数移転元から EU 域外複数移転先への移転(代理方式)

【当事者】

移転元(EU 域内)	移転先(EU 域外)
- EU 域内統括会社 - EU 域内子会社	- 日本の親会社 - EU 域外子会社

【必要な契約類】

当事者	契約類
- EU 域内全子会社 - EU 域内統括会社	- EU 域内全子会社から EU 域内統括会社への委任状
- EU 域外全子会社 - 日本の親会社	- EU 域外全子会社から日本の親会社への委任状
- EU 域内統括会社 - 日本の親会社	- SCC(対管理者) Set II または SCC(対処理者)

EU 域内統括会社は自らおよび他の EU 域内全子会社の代理人として、一方、日本の親会社は自らおよび他の EU 域外全子会社の代理人として、SCC(対管理者) Set II または SCC(対処理者)を締結する⁵。

前提として、EU 域内全子会社から EU 域内統括会社への代理権付与のための委任状を、EU 域外全子会社から日本の親会社への同様の委任状をそれぞれ提出させる。この委任状のひな型については本書 V-7 に著者の私案を示した。

⁵ 以下を参考とした：(前掲) 杉本武重『「EU 一般データ保護規則(GDPR)」に関わる実務ハンドブック(入門編)』2016 年 11 月 日本貿易振興機構(ジェトロ) ブリュッセル事務所 海外調査部 欧州ロシア CIS 課 p36

(b) EU 域内子会社から EU 域内統括会社に処理を委託し、EU 域内統括会社から更に日本の親会社に再委託

現在まで、SCC(対処理者)しかなく SCC(対再処理者:対再委託先)のような SCC がないため、次のような形となる(保護指令再処理 FAQ⁶p4 の選択肢 b))。

(i) EU 域内子会社から EU 域内統括会社への処理委託

【必要な契約類】

当事者	契約類
- EU 域内子会社(委託元) - EU 域内統括会社(委託先)	- GDPR 28 条処理委託契約

両者間で GDPR 28 条処理委託契約(例えば後述 VI-3 の仏 CNIL 標準契約条項案を含む契約)を締結する。

この処理委託契約中に、EU 域内子会社から EU 域内統括会社に対する(a)再委託承認および(b)次の(ii)の SCC(対処理者)締結の代理権付与に関する条項を含める。

(ii) EU 域内統括会社から日本の親会社への再委託

【必要な契約類】

当事者	契約類
- EU 域内子会社(管理者) - 代理人:EU 域内統括会社 - 日本の親会社(処理者)	- SCC(対処理者)

EU 域内統括会社が EU 域内子会社(本人)の代理人として、日本の親会社との間で SCC(対処理者)を締結する。

⁶ 【「保護指令再処理 FAQ」】 ARTICLE 29 DATA PROTECTION WORKING PARTY, “[FAQs in order to address some issues raised by the entry into force of the EU Commission Decision 2010/87/EU of 5 February 2010 on standard contractual clauses for the transfer of personal data to processors established in third countries under Directive 95/46/EC](#)” (Adopted on 12 July 2010)

(c) EU 域内子会社から日本の親会社へ処理を委託し、日本の親会社から更に日本の業者に再委託

(i) EU 域内子会社から日本の親会社への処理委託

【必要な契約類】

当事者	契約類
- EU 域内子会社(委託元) - 日本の親会社(委託先)	- SCC(対処理者)

両者間で SCC(対処理者)を締結する。

この SCC の中で日本の親会社による再委託を承認する。具体的には SCC(対処理者)別紙1の「処理の内容」欄に「処理は日本の親会社から日本の業者に再委託される」旨を記載する。

(ii) 日本の親会社から日本の業者への再委託

【必要な契約類】

当事者	契約類
- 日本の親会社(再委託元) - 日本の業者(再委託先)	- 再委託契約

両者間で再委託(再処理)契約を締結。この再委託契約は、SCC(対処理者)第 11 条に定める条件を満たすことを要す。従って、別紙の内容を含め上記(i)の SCC をベースに作成することになる。

なお、これは、SCC に、データ輸出者(ここでは EU 域内子会社)とデータ輸入者(ここでは日本の親会社)の署名欄と同様の署名欄を再委託先(ここでは日本の業者)のためにも設け再委託先が連署(co-signing)することによっても行うことができるとされている(保護指令再処理 FAQ p7 および SCC(対処理者)第 11 条 1 項の注参照)。

5. SCC (対管理者) (原文および和訳)

DATA TRANSFER AGREEMENT 個人データ移転契約

Between
[] (name)
[] (address and country of establishment)
hereinafter “data exporter”
and
[] (name)
[] (address and country of establishment)
hereinafter “data importer”
each a “party”; together “the parties”.

(当事者)
[] (名称)
[] (住所および拠点を有する国の国名)
(以下「データ輸出者」という)
および
[] (名称)
[] (住所および拠点を有する国の国名)
(以下「データ輸入者」という)
以下、各当事者を「当事者」、総称して「両当事者」という。

Definitions

定 義

For the purposes of the clauses:

本契約において、次の用語はそれぞれ次の意味を有する。

- (a) “personal data”, “special categories of data/sensitive data”, “process/processing”, “controller”, “processor”, “data subject” and “supervisory authority/authority” shall have the same meaning as in Directive 95/46/EC of 24 October 1995 (whereby “the authority” shall mean the competent data protection authority in the territory in which the data exporter is established);

「個人データ」、「特別カテゴリーのデータ／機微データ」、「処理」、「管理者」、「処理者」、「データ主体」および「監督機関」とは、1995 年 10 月 24 日 95/46/EC 指令（以下「保護指令」という）に定める意味を有する。なお、「監督機関」とはデータ輸出者の設立地域の管轄データ保護監督機関を指す。

- (b) “the data exporter” shall mean the controller who transfers the personal data;

「データ輸出者」とは、個人データを移転する管理者を意味する。

- (c) “the data importer” shall mean the controller who agrees to receive from the data exporter personal data for further processing in accordance with the terms of these clauses and who is not subject to a third country’s system ensuring adequate protection;

「データ輸入者」とは、本契約に従いデータ輸出者から個人データを受領しその個人データを本契約に従い処理することに同意した管理者であって、保護指令上の十分性認定の適用がない者を意味する。

- (d) “clauses” shall mean these contractual clauses, which are a free-standing document that does not incorporate commercial business terms established by the parties under separate commercial arrangements.

「本契約」とは、本標準契約条項(SCC)を意味し、これとは別に両当事者間でなされたビジネス上の合意を含まない。

The details of the transfer (as well as the personal data covered) are specified in Annex B, which forms an integral part of the clauses.

移転の詳細および対象個人データは別紙 B に記載されている通りとする。

I. Obligations of the data exporter

データ輸出者の義務

The data exporter warrants and undertakes that:

データ輸出者は、以下の全ての事項について保証し、かつ、履行するものとする。

- (a) The personal data have been collected, processed and transferred in accordance with the laws applicable to the data exporter.

データ輸出者は、自らに適用される法令[現在は GDPR]に従い、個人データを取得、処理および移転した。

【解 説】「データ輸出者に適用される法令」とは、保護指令に基づき EU 加盟国が制定した国内法を意味する。但し、現時点においては GDPR と読み替えるべきであろう。この(a)の規定の具体的意味は、データ輸出者が移転対象の個人データの取得・処理・移転に関し GDPR 6 条の処理の適法性の根拠(データ主体の同意やデータ輸出者の「正当利益」)の具備、13 条・14 条のデータ主体への情報提供を行ったこと等を保証するということであろう。

- (b) It has used reasonable efforts to determine that the data importer is able to satisfy its legal obligations under these clauses.

データ輸出者は、合理的な努力を尽くした上で、データ輸入者が本契約上の法的義務を履行できると判断した。

- (c) It will provide the data importer, when so requested, with copies of relevant data protection laws or references to them (where relevant, and not including legal advice) of the country in which the data exporter is established.

データ輸出者は、データ輸入者から請求された場合、データ輸出者の設立国である EU 加盟国の個人データ保護法[現在は GDPR]またはその関連参考情報(但し法的アドバイスを除く)のコピーを提供するものとする。

- (d) It will respond to enquiries from data subjects and the authority concerning processing of the personal data by the data importer, unless the parties have agreed that the data importer will so respond, in which case the data exporter will still respond to the extent reasonably possible and with the information reasonably available to it if the data importer is unwilling or unable to respond.

データ輸出者は、データ輸入者による個人データの処理に関し、データ主体または監督機関から問い合わせを受けた場合、これに回答するものとする。

但し、両当事者間でデータ輸入者が回答すると合意した場合を除く。この場合、データ輸入者が回答を拒みまたは回答できないときは、データ輸出者は、合理的に見て入手できる情報に基づき合理的に可能な範囲で回答しなければならない。

Responses will be made within a reasonable time.

上記の回答は、合理的期間内になされなければならない。

- (e) It will make available, upon request, a copy of the clauses to data subjects who are third party beneficiaries under clause III, unless the clauses contain confidential information, in which case it may remove such information.

データ輸出者は、データ主体(条項 III に基づき第三受益者となる)から請求された場合、本契約のコピーを提供するものとする。

但し、本契約に秘密情報が含まれる場合は当該秘密情報を削除できるものとする。

Where information is removed, the data exporter shall inform data subjects in writing of the reason for removal and of their right to draw the removal to the attention of the authority.

この場合、データ輸出者は、データ主体に削除理由およびその削除に関しデータ主体には監督機関に異議を申し立てる権利があることを書面で伝えなければならない。

However, the data exporter shall abide by a decision of the authority regarding access to the full text of the clauses by data subjects, as long as data subjects have agreed to respect the confidentiality of the confidential information removed.

上記にかかわらず、データ輸出者は、監督機関がデータ主体には本契約の全部を見る権利があると決定した場合、データ主体が削除情報の秘密保持に同意することを条件として、当該決定に従わなければならない

The data exporter shall also provide a copy of the clauses to the authority where required.

データ輸出者は、監督機関から請求された場合も、本契約のコピーを提出しなければならない。

II. Obligations of the data importer

データ輸入者の義務

The data importer warrants and undertakes that:

データ輸入者は、以下の全ての事項を保証し、かつ、履行するものとする。

- (a) It will have in place appropriate technical and organisational measures to protect the personal data against accidental or unlawful destruction or accidental loss, alteration, unauthorised disclosure or access, and which provide a level of security appropriate to the risk represented by the processing and the nature of the data to be protected.

データ輸入者は、個人データを、事故によるき損もしくは違法なき損、事故による滅失、改変、または、無権限の開示もしくはアクセスから保護するため適切な技術的および組織的措置を講じるものとする。

この措置は、保護されるべき個人データの処理および個人データの内容から予想されるリスクに対応した適切なレベルのセキュリティが確保されるものでなければならない。

- (b) It will have in place procedures so that any third party it authorises to have access to the personal data, including processors, will respect and maintain the confidentiality and security of the personal data.

データ輸入者は、自らが個人データへのアクセスを許可した者（個人データの処理を委託した処理者を含む）が個人データの秘密およびセキュリティを維持するよう必要な措置を講じるものとする。

Any person acting under the authority of the data importer, including a data processor, shall be obligated to process the personal data only on instructions from the data importer.

データ輸入者の管理下で行動する者（処理者を含む）は全て、データ輸入者の指示に基づいてのみ個人データを処理しなければならない。

This provision does not apply to persons authorised or required by law or regulation to have access to the personal data.

上記は、法令により個人データにアクセスすることを許可されまたは要求された者には適用されない。

- (c) It has no reason to believe, at the time of entering into these clauses, in the existence of any local laws that would have a substantial adverse effect on the guarantees provided for under these clauses, and it will inform the data exporter (which will pass such notification on to the authority where required) if it becomes aware of any such laws.

データ輸入者は、本契約締結時点で、本契約上保証した事項の履行に悪影響を与えるおそれがある国内法令がある则认为する合理的理由を有していない。

データ輸入者は、そのような法令の存在を知った場合データ輸出者に通知するものとする（データ輸出者は、法令上要求される場合、これを監督機関に通知するものとする）。

- (d) It will process the personal data for purposes described in Annex B, and has the legal authority to give the warranties and fulfil the undertakings set out in these clauses.

データ輸入者は、別紙 B に定める目的のため個人データを処理するものとする。データ輸入者は、本契約に定める保証および約束をしかつこれらを履行する法的権限を有する。

- (e) It will identify to the data exporter a contact point within its organisation authorised to respond to enquiries concerning processing of the personal data, and will cooperate in good faith with the data exporter, the data subject and the authority concerning all such enquiries within a reasonable time.

データ輸入者は、個人データの処理に関する問い合わせに回答するための社内の連絡先をデータ輸出者に通知し、かつ、全ての問い合わせに対し合理的期間内に回答するよう、データ輸出者、データ主体および監督機関と誠実に協力するものとする。

In case of legal dissolution of the data exporter, or if the parties have so agreed, the data importer will assume responsibility for compliance with the provisions of clause I(e).

データ輸入者は、データ輸出者が法律上解散した場合、または、両当事者が合意した場合、I(e)（データ主体に対する本契約のコピー提供）に定める義務を引き受けるものとする。

- (f) At the request of the data exporter, it will provide the data exporter with evidence of financial resources sufficient to fulfil its responsibilities under clause III (which may include insurance coverage).

データ輸入者は、データ輸出者から請求された場合、条項 III(データ輸出者およびデータ輸入者の責任ならびにデータ主体の第三受益者としての権利)に基づく責任を履行するのに十分な資力を有する証拠(賠償責任保険の証書でもよい)をデータ輸出者に提出するものとする。

- (g) Upon reasonable request of the data exporter, it will submit its data processing facilities, data files and documentation needed for processing to reviewing, auditing and/or certifying by the data exporter (or any independent or impartial inspection agents or auditors, selected by the data exporter and not reasonably objected to by the data importer) to ascertain compliance with the warranties and undertakings in these clauses, with reasonable notice and during regular business hours.

データ輸入者は、データ輸出者から要求された場合、データ輸出者(またはデータ輸出者が選任した独立中立監査人でデータ輸入者に異議がない者)が、データ輸入者による本契約遵守状況を検証するため、個人データが処理されている施設で処理に関するデータ・ファイルおよびドキュメントを監査することを受け入れる。但し、合理的な予告および通常の営業時間中の実施を条件とする。

The request will be subject to any necessary consent or approval from a regulatory or supervisory authority within the country of the data importer, which consent or approval the data importer will attempt to obtain in a timely fashion.

データ輸入者は、上記監査についてデータ輸入者の所在国の当局の同意または許可が必要な場合、当該同意または許可を適時に取得するものとする。

- (h) It will process the personal data, at its option, in accordance with:

データ輸入者は、その選択により、次のいずれかに従い個人データを処理するものとする。

- i. the data protection laws of the country in which the data exporter is established, or

データ輸出者の設立国である EU 加盟国において EU データ保護指令に基づき制定された個人データ保護法令 [現時点では GDPR]

- ii. the relevant provisions (*1) of any Commission decision pursuant to Article 25(6) of Directive 95/46/EC, where the data importer complies with the relevant provisions of such an authorisation or decision and is based in a country to which such an authorisation or decision pertains, but is not covered by such authorisation or decision for the purposes of the transfer(s) of the personal the personal data (*2), or

データ輸入者が、保護指令第 25 条第 6 項に基づく十分性認定の関係規定を遵守しかつ当該認定国に本拠地を有しているが、個人データの移転に関しては当該認定の適用を受けられない場合、当該認定で定める個人データ処理に関する規定

(*1)“Relevant provisions” means those provisions of any authorisation or decision except for the enforcement provisions of any authorisation or decision (which shall be governed by these clauses).

(*2) However, the provisions of Annex A.5 concerning rights of access, rectification, deletion and objection must be applied when this option is chosen and take precedence over any comparable provisions of the Commission Decision selected.

- iii. the data processing principles set forth in Annex A.
別紙 A に定める個人データ処理原則

Data importer to indicate which option it selects: []

上記 i~iii のうちデータ輸入者が選んだ個人データの処理基準(を右に記載すること): []

Initials of data importer: []

データ輸入者の確認署名(イニシャル): []

- (i) It will not disclose or transfer the personal data to a third party data controller located outside the European Economic Area (EEA) unless it notifies the data exporter about the transfer and

データ輸入者は、欧州経済領域(EEA)域外にある他のデータ管理者(「第三データ管理者」)に個人データを開示または再移転しないものとする。

但し、データ輸入者がデータ輸出者にその旨事前通知しかつ次のいずれかの場合を除く。

- (i) the third party data controller processes the personal data in accordance with a Commission decision finding that a third country provides adequate protection, or

第三データ管理者のある国が十分に認定を受けており、その認定条件に従い個人データを処理する場合

- (ii) the third party data controller becomes a signatory to these clauses or another data transfer agreement approved by a competent authority in the EU, or

第三データ管理者が、[データ輸入者との間で] 標準契約条項(SCC)または EU の管轄監督機関が承認した他の個人データ移転契約を締結する場合

- (iii) data subjects have been given the opportunity to object, after having been informed of the purposes of the transfer, the categories of recipients and the fact that the countries to which data is exported may have different data protection standards, or

データ主体が、個人データの再移転の目的、第三データ管理者のカテゴリおよび再移転先国が EU とは異なる個人データ保護原則を採用していることを知らされた上、当該再移転に反対する機会を与えられた場合

【解 説】 上記は保護指令に基づくし、GDPR 49 条例外事由のデータ主体の同意に置き換えたとしてもこの同意に基づき再移転できる場合は実際には殆どない。

- (iv) with regard to onward transfers of sensitive data, data subjects have given their unambiguous consent to the onward transfer

機微データが再移転される場合、データ主体が曖昧さのない同意を与えたこと。

【解 説】 「機微データ」は保護指令上の概念であるし、GDPR 上の「特別カテゴリの個人データ」に置き換えたとしても、GDPR 上これを SCC 等によらず移転できる場合は殆どない。

III. Liability and third party rights

両当事者の責任ならびにデータ主体の第三受益者としての権利

- (a) Each party shall be liable to the other parties for damages it causes by any breach of these clauses.

各当事者は、本契約に違反したことにより相手方が蒙った損害を賠償するものとする。

Liability as between the parties is limited to actual damage suffered.

両当事者間で賠償すべき損害は現実の損害に限定されるものとする。

Punitive damages (i.e. damages intended to punish a party for its outrageous conduct) are specifically excluded.

特に懲罰的損害賠償(すなわち、悪性の高い行為をした者を懲罰するための損害賠償)の請求は認められない。

Each party shall be liable to data subjects for damages it causes by any breach of third party rights under these clauses.

各当事者は、本契約に基づくデータ主体の第三受益者としての権利を侵害したことによりデータ主体が蒙った損害を賠償するものとする。

This does not affect the liability of the data exporter under its data protection law.

但し、上記は、データ輸出者の設立国である EU 加盟国の個人データ保護法に基づくデータ輸出者の責任に影響を与えるものではない。

- (b) The parties agree that a data subject shall have the right to enforce as a third party beneficiary this clause and clauses I(b), I(d), I(e), II(a), II(c), II(d), II(e), II(h), II(i), III(a), V, VI(d) and VII against the data importer or the data exporter, for their respective breach of their contractual obligations, with regard to his personal data, and accept jurisdiction for this purpose in the data exporter's country of establishment.

データ主体は、データ輸入者またはデータ輸出者が、本項、条項 I(b), I(d), I(e), II(a), II(c), II(d), II(e), II(h), II(i), III(a), V, VI(d) または VII に違反したことに関し、第三受益者として、これら規定に基づき権利行使できるものとする。

両当事者は、当該権利行使に関しデータ輸出者の設立国である EU 加盟国の裁判管轄に服することに同意する。

In cases involving allegations of breach by the data importer, the data subject must first request the data exporter to take appropriate action to enforce his rights against the data importer; if the data exporter does not take such action within a reasonable period (which under normal circumstances would be one month), the data subject may then enforce his rights against the data importer directly.

データ主体は、データ輸入者の違反を問題とする場合、最初にデータ輸出者に対し適切な措置をとることを要求するものとする。

データ輸出者が合理的期間(通常 1 か月)以内に適切な措置をとらない場合、データ主体は、直接データ輸入者に権利行使できるものとする。

A data subject is entitled to proceed directly against a data exporter that has failed to use reasonable efforts to determine that the data importer is able to satisfy its legal obligations under these clauses (the data exporter shall have the burden to prove that it took reasonable efforts).

データ輸出者がデータ輸入者による本契約上の義務履行能力を判断する上で合理的努力を尽くさなかった場合、データ主体は、直接データ輸出者に対し自己の権利を行使できるものとする。この合理的努力を尽くしたか否かの立証責任は、データ輸出者が負うものとする⁷。

⁷【データ輸入者の契約遵守能力の事前評価】この SCC(Set II)によれば、データ輸出者は、本契約締結前に、データ輸入者の施設における監査や適切な損害賠償責任保険の付保を確認すること等により、データ輸入者が本契約上の義務(損害賠償責任を含む)を履行できるか否かについて合理的な努力を尽くさなければならない(Due Diligence 義務)(この Set II の I-(b)参照)。そして、上記 III-(b)の最後の 2 つの文に規定されている通り、データ輸出者は、かかる努力を尽くさなかったと判断された場合、データ輸入者の義務違反によりデータ主体が蒙った損害

【解 説】 データ主体は本契約の直接の当事者ではないが、本条(b) により第三受益者として、データ輸入者またはデータ輸出者に対し、本契約の違反に関し、これら規定に基づき損害賠償請求できる。このデータ主体の立場は、日本の民法の第三者のためにする契約(民法 537 条)における第三者に相当するものと思われる。

IV. Law applicable to the clauses 準拠法

These clauses shall be governed by the law of the country in which the data exporter is established, with the exception of the laws and regulations relating to processing of the personal data by the data importer under clause II(h), which shall apply only if so selected by the data importer under that clause.

本契約の準拠法は、データ輸出者の設立国(EU 加盟国)の法律とする。
但し、データ輸入者が個人データの処理に関し II(h)に基づき選択した EU 加盟国の個人データ法[現時点では GDPR]を除く。

【解 説】 上記規定を現時点で解釈すると、本契約の準拠法は、個人データ保護に関しては GDPR(およびそれに基づく加盟国国内法)、その他の点(例: 契約の成立)に関しては加盟国法と読むべきであろう。

V. Resolution of disputes with data subjects or the authority データ主体または監督機関との紛争解決

- (a) In the event of a dispute or claim brought by a data subject or the authority concerning the processing of the personal data against either or both of the parties, the parties will inform each other about any such disputes or claims, and will cooperate with a view to settling them amicably in a timely fashion.

いずれかの当事者または両当事者に対し、個人データの処理に関しデータ主体または監督機関から紛争またはクレームが提起された場合、当該当事者は、相手方当事者にその旨通知し、また、当該紛争を友好的かつ適時に解決するよう協力するものとする。

- (b) The parties agree to respond to any generally available non-binding mediation procedure initiated by a data subject or by the authority.

いずれの当事者も、データ主体または監督機関から申し立てられた、一般的に利用可能で拘束力のない調停手続きに応じるものとする。

If they do participate in the proceedings, the parties may elect to do so remotely (such as by telephone or other electronic means).

各当事者は、この調停手続きを、電話または電子的手段等により遠隔地間で行うことを要求できるものとする。

The parties also agree to consider participating in any other arbitration, mediation or other dispute resolution proceedings developed for data protection disputes.

に対しても賠償責任を負う。これに対し、SCC(Set I)では、データ主体は、いずれかの当事者による義務違反により蒙った損害について、データ輸出者に対してもデータ輸入者に対しても損害賠償請求できるとする連帯責任(Joint and several liability)の考え方が採用されている。これが Set I と Set II の主な相違の一つである(["FREQUENTLY ASKED QUESTIONS RELATING TO TRANSFERS OF PERSONAL DATA FROM THE EU/EEA TO THIRD COUNTRIES"](#) p 37)

各当事者は、更に、個人データ保護に関する紛争のために設けられた他の仲裁、調停その他紛争解決手段への参加も検討するものとする。

- (c) Each party shall abide by a decision of a competent court of the data exporter's country of establishment or of the authority which is final and against which no further appeal is possible.

各当事者は、データ輸出者の設立国である EU 加盟国の管轄裁判所または監督機関が下した判断であって最終的でそれ以上の異議申立が許されない判断に従うものとする。

VI. Termination 契約解除

- (a) In the event that the data importer is in breach of its obligations under these clauses, then the data exporter may temporarily suspend the transfer of personal data to the data importer until the breach is repaired or the contract is terminated.

データ輸入者が本契約に違反した場合、データ輸出者は、データ輸入者に対する個人データ移転を、当該違反が治癒されるまで一時的に停止できるものとする。

- (b) In the event that:

次の(i)～(v)のいずれかの場合、後記規定が適用されるものとする。

- (i) the transfer of personal data to the data importer has been temporarily suspended by the data exporter for longer than one month pursuant to paragraph (a);

上記(a)に基づく停止が 1 か月を超えた場合

- (ii) compliance by the data importer with these clauses would put it in breach of its legal or regulatory obligations in the country of import;

データ輸入者による本契約の遵守がデータ輸入国の法令違反となる場合

- (iii) the data importer is in substantial or persistent breach of any warranties or undertakings given by it under these clauses;

データ輸入者が本契約上の義務について重大な違反をしまたは継続的に違反した場合

- (iv) a final decision against which no further appeal is possible of a competent court of the data exporter's country of establishment or of the authority rules that there has been a breach of the clauses by the data importer or the data exporter; or

データ輸出者の設立国である EU 加盟国の管轄裁判所または監督機関が、データ輸入者またはデータ輸出者に本契約の違反があったと認定し、かつ当該認定に対する異議申立手段が尽きた場合

- (v) a petition is presented for the administration or winding up of the data importer, whether in its personal or business capacity, which petition is not dismissed within the applicable period for such dismissal under applicable law; a winding up order is made; a receiver is appointed over any of its assets; a trustee in bankruptcy is appointed, if the data importer is an individual; a company voluntary arrangement is commenced by it; or any equivalent event in any jurisdiction occurs

データ輸入者について、資産管理もしくは清算が申し立てられ適用法に定める所定の期間内に却下されない場合、清算が命じられた場合、資産管財人が任命された場合、データ輸入者が個人のときで破産管財人が選任された場合、データ輸入者が法人で任意整理が開始された場合、または、その他これらに準じた事由が生じた場合

then the data exporter, without prejudice to any other rights which it may have against the data importer, shall be entitled to terminate these clauses, in which case the authority shall be informed where required.

上記(i)～(v)のいずれかの場合、データ輸出者は、データ輸入者に対して有する他の権利に加え、本契約を解除することもできるものとする。

この場合、データ輸出者は、法令上必要な場合、監督機関にその旨通知するものとする。

In cases covered by (i), (ii), or (iv) above the data importer may also terminate these clauses.

なお、上記(i), (ii), または (iv)の場合は、データ輸入者からも本契約を解除できるものとする。

- (c) Either party may terminate these clauses if (i) any Commission positive adequacy decision under Article 25(6) of Directive 95/46/EC (or any superseding text) is issued in relation to the country (or a sector thereof) to which the data is transferred and processed by the data importer, or (ii) Directive 95/46/EC (or any superseding text) becomes directly applicable in such country.

いずれの当事者も、次のいずれかの場合、本契約を解除できるものとする。

- (i) 個人データが移転されデータ輸入者により処理される国(またはその国の特定分野)について十分性認定がなされた場合
- (ii) 保護指令(またはこれに代わる法令)[現時点では GDPR]が直接その国にも適用されるようになった場合

- (d) The parties agree that the termination of these clauses at any time, in any circumstances and for whatever reason (except for termination under clause VI(c)) does not exempt them from the obligations and/or conditions under the clauses as regards the processing of the personal data transferred.

両当事者は、本契約が解除された場合でも、解除の時期、状況または理由の如何を問わず(但し、上記(c)に基づく解除を除く)、既に移転された個人データの処理に関しては本契約上の義務および/制限を免れないものとする。

VII. Variation of these clauses

本契約の修正

The parties may not modify these clauses except to update any information in Annex B, in which case they will inform the authority where required.

両当事者は、本契約を修正してはならない。

但し、別紙 B に記載した情報を更新する場合を除く。この場合、両当事者は、法令上必要な場合、監督機関にその旨通知するものとする[現時点では不要と思われる]。

This does not preclude the parties from adding additional commercial clauses where required.

但し、必要に応じコマーシャル条項を追加することは妨げられない。

【解説】 SCC(対処理者)第 10 条(本契約の修正)も合わせて考えれば、本契約に抵触しない限り、追加の規定(例:移転の対価、契約期間)を定めてもよい⁸。しかし、データ輸出者は、データ主体からの要求に応じ本契約のコピーを提出しなければならない(第 4 条)。この提出対象からビジネス上の情報を削除することはできるが、意図しない開示を防止するため、データ主体への開示を避けたい条項については別契約として規定するのがよいであろう。

VIII. Description of the Transfer

移転の詳細

The details of the transfer and of the personal data are specified in Annex B.

個人データおよびその移転の詳細は、別紙 B に記載された通りとする。

The parties agree that Annex B may contain confidential business information which they will not disclose to third parties, except as required by law or in response to a competent regulatory or government agency, or as required under clause I(e).

別紙 B には秘密情報に該当するビジネス関連事項を記載してもよい。この場合、当該秘密情報は第三者に開示されない。但し、法令によりまたは管轄の規制当局もしくは政府機関に対して開示する必要がある場合、または、条項 I(e)に基づき本契約全部のコピーをデータ主体に提供しなければならない場合を除く。

The parties may execute additional annexes to cover additional transfers, which will be submitted to the authority where required. Annex B may, in the alternative, be drafted to cover multiple transfers.

両当事者は、別紙 B に記載されている以外の個人データの移転を行う場合別紙の追加をすることができる。この場合、法令上必要なときは、追加された別紙を監督機関に提出するものとする[現時点では不要と思われる]。
予め別紙 B に複数のタイプの移転を記載することもできる。

【解説】 上記の通り、本契約締結後別紙 B の内容を追加することは可能であるから、当事者が同じである限り、異なる内容の移転を行う場合は、事前に別紙を追加する契約を締結すれば良い。追加が可能である以上別紙 B の変更契約(タイトル名の例:Amendment to Data Transfer Agreement)も可能であろう。また、最初から別紙 B を別紙 B-1, B-2 ...のように複数添付してもよい。

Dated(日付): []

FOR DATA IMPORTER
データ輸出者代表者署名
[]

FOR DATA EXPORTER
データ輸入者代表者署名
[]

⁸ 【SCC の修正禁止の意味】 以下にも、SCC と直接的または間接的に矛盾しない限り、追加の条項を追加することはできる旨が記載されている: EDPB "[Information note on data transfers under the GDPR in the event of a no-deal Brexit](#)" Adopted on 12 February 2019 – II-1-a

ANNEX A (別紙 A)
DATA PROCESSING PRINCIPLES
(個人データ処理原則)

1. Purpose limitation:
目的による制限:

Personal data may be processed and subsequently used or further communicated only for purposes described in Annex B or subsequently authorised by the data subject.

個人データは別紙 B に記載された目的または本契約締結後データ主体が承認することある目的のためにのみ処理、利用または再開示することができる。

2. Data quality and proportionality:
データの品質および比例原則:

Personal data must be accurate and, where necessary, kept up to date.

個人データは、正確で、かつ、必要に応じ最新の内容でなければならない。

The personal data must be adequate, relevant and not excessive in relation to the purposes for which they are transferred and further processed.

個人データは、移転および処理の目的に対し、適切で関連性があり、かつ過度のものであってはならない。

3. Transparency:
透明性:

Data subjects must be provided with information necessary to ensure fair processing (such as information about the purposes of processing and about the transfer), unless such information has already been given by the data exporter.

公正な処理がなされるようデータ主体には必要な情報(処理目的および移転に関する情報等)が与えられなければならない。

但し、それらの情報がデータ輸出者により既に提供されている場合を除く。

4. Security and confidentiality:
セキュリティおよび秘密保持:

Technical and organisational security measures must be taken by the data controller that are appropriate to the risks, such as against accidental or unlawful destruction or accidental loss, alteration, unauthorised disclosure or access, presented by the processing.

データ管理者は、事故によるもしくは不法なき損、事故による滅失、改変または無権限の開示もしくはアクセス等の処理リスクに応じ適切な技術的および組織的セキュリティ手段を講じなければならない。

Any person acting under the authority of the data controller, including a processor, must not process the data except on instructions from the data controller.

処理者を含め、データ管理者の下で業務に従事する者は全て、データ管理者の指示にのみ基づいて個人データを処理するものとする。

5. Rights of access, rectification, deletion and objection:
個人データに対するアクセス、訂正、消去および処理停止請求権:

As provided in Article 12 of Directive 95/46/EC, data subjects must, whether directly or via a third party, be provided with the personal information about them that an organisation holds, except for requests which are manifestly abusive, based on unreasonable intervals or their number or repetitive or systematic nature, or for which access need not be granted under the law of the country of the data exporter.

保護指令第 12 条に定める通り、データ主体には、自己に関する全ての個人データが提供されなければならない。

但し、その提供の請求が、不合理に頻繁である場合、または、データ輸出者の設立国である EU 加盟国の法令上これに応じる必要がない場合等、明らかな濫用に当たる場合を除く。

Provided that the authority has given its prior approval, access need also not be granted when doing so would be likely to seriously harm the interests of the data importer or other organisations dealing with the data importer and such interests are not overridden by the interests for fundamental rights and freedoms of the data subject.

また、仮にデータ主体にアクセスを認めればデータ輸入者またはデータ輸入者と取引を行う者の利益が著しく損なわれる場合は、その損なわれる利益よりもデータ主体の基本的権利および自由が優先すべきときを除き、当該アクセスを認めることを要しない(但し、監督機関が事前に許可したことを条件とする)。

The sources of the personal data need not be identified when this is not possible by reasonable efforts, or where the rights of persons other than the individual would be violated.

個人データの出所の特定は、その特定が合理的な努力を尽くしてもできない場合またはデータ主体以外の者の権利が侵害される場合には不要とする。

Data subjects must be able to have the personal information about them rectified, amended, or deleted where it is inaccurate or processed against these principles.

データ主体は、その個人情報ที่ไม่正確である場合または本原則に違反して処理されている場合、その訂正または消去を要求できるものとする。

If there are compelling grounds to doubt the legitimacy of the request, the organisation may require further justifications before proceeding to rectification, amendment or deletion.

データ主体の要求の正当性を疑う相当の根拠がある場合、その請求を受けた者は、訂正または消去の条件として更なる正当化理由の提示を請求できるものとする。

Notification of any rectification, amendment or deletion to third parties to whom the data have been disclosed need not be made when this involves a disproportionate effort.

個人データを第三者に(再)開示した場合、その(再)開示先への訂正または消去の通知は、かかる通知をするには不相当の努力を要する場合、これを行うことを要しない。

A data subject must also be able to object to the processing of the personal data relating to him if there are compelling legitimate grounds relating to his particular situation.

データ主体は、その者の個別事情に照らしやむを得ない理由に基づいて、その個人データの処理に異議を申立てることができる。

The burden of proof for any refusal rests on the data importer, and the data subject may always challenge a refusal before the authority.

データ主体からの請求を拒絶する場合、それを正当化する理由の立証責任は、データ輸入者が負うものとするとし、データ主体は、監督機関に対しいつでも当該拒絶について異議申立ができるものとする。

6. Sensitive data:

機微データ:

The data importer shall take such additional measures (e.g. relating to security) as are necessary to protect such sensitive data in accordance with its obligations under clause II.

データ輸入者は、機微データを条項 II に基づくデータ輸入者の義務に従って保護するために必要なセキュリティ等の追加的措置を講じるものとする。

7. Data used for marketing purposes:

マーケティング目的のために利用されるデータ:

Where data are processed for the purposes of direct marketing, effective procedures should exist allowing the data subject at any time to “opt-out” from having his data used for such purposes.

個人データがダイレクト・マーケティングのため処理される場合、データ主体がいつでもその処理に異議を申立てること(オプトアウト)ができるよう、適切な措置が講じられなければならない。

8. Automated decisions:

自動意思決定:

For purposes hereof “automated decision” shall mean a decision by the data exporter or the data importer which produces legal effects concerning a data subject or significantly affects a data subject and which is based solely on automated processing of personal data intended to evaluate certain personal aspects relating to him, such as his performance at work, creditworthiness, reliability, conduct, etc.

「自動意思決定」とは、データ輸出者またはデータ輸入者により行われる決定であって、データ主体に関し法的効果または重要な影響を生じさせるもので、データ主体の職務遂行能力、与信評価、信頼性、行動等、特定の事項を評価するため個人データの自動処理のみに基づいて行われる決定を意味する。

The data importer shall not make any automated decisions concerning data subjects, except when:

データ輸入者は、次のいずれかの場合を除き、データ主体に関し自動意思決定をしてはならない。

- (a) (i) such decisions are made by the data importer in entering into or performing a contract with the data subject, and

当該自動意思決定がデータ主体との契約の締結または履行のためにデータ輸入者により行われ、かつ、

- the data subject is given an opportunity to discuss the results of a relevant automated decision with a representative of the parties making such decision or otherwise to make representations to that parties.

データ主体に対し、当該決定を行う当事者の代理人と当該自動意思決定の結果について協議しまたは当該当事者に対し意見を提出する機会が与えられる場合

or

- (b) where otherwise provided by the law of the data exporter.

データ輸出者の設立国である EU 加盟国の法令に別段の定めがある場合

ANNEX B
別 紙 B

DESCRIPTION OF THE TRANSFER

移転の詳細

(To be completed by the parties 以下に記入のこと)
(以下に記入のこと)

Data subjects

データ主体

The personal data transferred concern the following categories of data subjects:

移転される個人データは以下のカテゴリーのデータ主体に関するものとする。

[]

Purposes of the transfer(s)

移転の目的

The transfer is made for the following purposes:

移転は次の目的のためになされる。

[]

Categories of data

データのカテゴリー

The personal data transferred concern the following categories of data:

移転される個人データは、以下のカテゴリーの個人データとする。

[]

Recipients

受領者

The personal data transferred may be disclosed only to the following recipients or categories of recipients:

移転される個人データは、次の者または次のカテゴリーの者にのみ開示することができるものとする。

[]

Sensitive data (if appropriate)

移転対象に機微データが含まれる場合

The personal data transferred concern the following categories of sensitive data:

移転される個人データは次のカテゴリーの機微データとする。

[]

Data protection registration information of data exporter (where applicable)

データ輸出者がデータ保護登録されている場合その情報

[]

Additional useful information (storage limits and other relevant information)

その他有益な情報(記憶媒体の制限その他の情報)

[]

Contact points for data protection enquiries

データ保護に関する問い合わせ先

Data importer

データ輸入者側問合せ先

[]

Data exporter

データ輸出者側問合せ先

[]

ILLUSTRATIVE COMMERCIAL CLAUSES (OPTIONAL)
コマーシャル条項の例(オプション条項)

Indemnification between the data exporter and data importer:

データ輸出者およびデータ輸入者間の損害賠償

“The parties will indemnify each other and hold each other harmless from any cost, charge, damages, expense or loss which they cause each other as a result of their breach of any of the provisions of these clauses.

「各当事者は、本契約の違反から相手方に発生した費用、料金、損害、支出または損失について、相手方に賠償するものとする。

Indemnification hereunder is contingent upon (a) the party(ies) to be indemnified (the “indemnified party(ies)”) promptly notifying the other party(ies) (the “indemnifying party(ies)”) of a claim, (b) the indemnifying party(ies) having sole control of the defence and settlement of any such claim, and (c) the indemnified party(ies) providing reasonable cooperation and assistance to the indemnifying party(ies) in defence of such claim.”.

この賠償責任は、相手方が、賠償責任を負う当事者に対し、(a)データ主体からの請求を速やかに通知すること、(b)当該請求に対する防御および解決の全権限を与えること、および(c)当該防御に関し合理的範囲内で協力および支援を行うことを条件とする。」

Dispute resolution between the data exporter and data importer (the parties may of course substitute any other alternative dispute resolution or jurisdictional clause):

データ輸出者およびデータ輸入者間の紛争解決(他の紛争解決手段または裁判管轄を採用することも可能)

“In the event of a dispute between the data importer and the data exporter concerning any alleged breach of any provision of these clauses, such dispute shall be finally settled under the rules of arbitration of the International Chamber of Commerce by one or more arbitrators appointed in accordance with the said rules. The place of arbitration shall be [].

「本契約の違反に関しデータ輸出者およびデータ輸入者間で紛争が生じた場合、当該紛争は、国際商業会議所の仲裁規則に基づき、当該規則に従い選任される1名以上の仲裁人により最終的に解決されるものとする。

The number of arbitrators shall be [].”

仲裁の場所は[]、仲裁人の人数は[]とする。」

Allocation of costs:

費用の分担

“Each party shall perform its obligations under these clauses at its own cost.”

「各当事者は、本契約上の義務履行に要する費用を各自負担するものとする。」

Extra termination clause:

追加の解除に関する条項

“In the event of termination of these clauses, the data importer must return all personal data and all copies of the personal data subject to these clauses to the data exporter forthwith or, at the data exporter’s choice, will destroy all copies of the same and certify to the data exporter that it has done so, unless the data importer is prevented by its national law or local regulator from destroying or returning all or part of such data, in which event the data will be kept confidential and will not be actively processed for any purpose.

「本契約が解除された場合、データ輸入者は、本契約の対象となった全ての個人データおよびその複製をデータ輸出者に返還し、または、データ輸出者の選択に従いその全てを破棄もしくは消去した上データ輸出者に対し当該破棄もしくは消去の証明書を提出するものとする。

但し、データ輸入者が個人データの全部または一部を破棄、消去または返還することがデータ輸入者の所在国の法令により許されない場合を除く。この場合、個人データは秘密に保持されかついかなる目的のためであっても処理されてはならない。

The data importer agrees that, if so requested by the data exporter, it will allow the data exporter, or an inspection agent selected by the data exporter and not reasonably objected to by the data importer, access to its establishment to verify that this has been done, with reasonable notice and during business hours.”

上記破棄等を確認するため、データ輸入者は、データ輸出者から要求された場合、合理的な予告がなされることおよび通常の営業時間中に行われることを条件として、データ輸出者（またはデータ輸出者が選任しデータ輸入者が合理的反対理由を有しない監査人）にデータ輸入者の施設で検証することを許可するものとする。」

6. SCC (対処理者) (原文および和訳)

Standard Contractual Clauses (processors) 標準契約条項(対処理者)

Name of the data exporting organisation: []
Address: []
Tel.: [] fax: [] e-mail: []
Other information needed to identify the organisation:
[]
(the data exporter)
And

Name of the data exporting organisation: []
Address: []
Tel.: [] fax: [] e-mail: []
Other information needed to identify the organisation:
[]
(the data importer)
each a “party”; together “the parties”,

HAVE AGREED on the following Contractual Clauses (the Clauses) in order to adduce adequate safeguards with respect to the protection of privacy and fundamental rights and freedoms of individuals for the transfer by the data exporter to the data importer of the personal data specified in Appendix 1.

データ輸出者およびデータ輸入者(以下それぞれを「当事者」といい、両者を「両当事者」という)は、別紙1で特定される個人データのデータ輸出者からデータ輸入者への移転に関し、対象となる個人のプライバシーならびに基本的権利および自由を十分に保護するため、以下の契約条項(以下「本契約」という)に合意した。

Clause 1 第1条 Definitions 定義

For the purposes of the Clauses:

本契約において、次の用語はそれぞれ次の意味を有する。

- (a) 'personal data', 'special categories of data', 'process/processing', 'controller', 'processor', 'data subject' and 'supervisory authority' shall have the same meaning as in Directive 95/46/EC of the European Parliament and of the Council of 24 October 1995 on the protection of individuals with regard to the processing of personal data and on the free movement of such data (*1);

「個人データ」、「特別カテゴリーのデータ」、「処理」、「管理者」、「処理者」、「データ主体」および「監督機関」とは、個人データの処理に関する個人の保護および当該データの自由な移動についての1995年10月24日の欧州議会および欧州理事会の95/46/EC指令(以下「データ保護指令」という)に定める意味を有する(*1)。

(*1) Parties may reproduce definitions and meanings contained in Directive 95/46/EC within this Clause if they considered it better for the contract to stand alone.

(*1) 保護指令に定める定義を本契約に記載してもよい。

- (b) 'the data exporter' means the controller who transfers the personal data;

「データ輸出者」とは、個人データを移転する管理者を意味する。

- (c) 'the data importer' means the processor who agrees to receive from the data exporter personal data intended for processing on his behalf after the transfer in accordance with his instructions and the terms of the Clauses and who is not subject to a third country's system ensuring adequate protection within the meaning of Article 25(1) of Directive 95/46/EC;

「データ輸入者」とは、本契約に従い、データ輸出者から個人データを受領しデータ移転後データ輸出者のためにその指示および本契約に従い個人データを処理する者であって十分性認定の適用がない者を意味する。

- (d) 'the subprocessor' means any processor engaged by the data importer or by any other subprocessor of the data importer who agrees to receive from the data importer or from any other subprocessor of the data importer personal data exclusively intended for processing activities to be carried out on behalf of the data exporter after the transfer in accordance with his instructions, the terms of the Clauses and the terms of the written subcontract;

「再処理者」とは、データ輸入者から直接にまたは自己以外の再処理者から委託を受け当該データを処理する者を意味する。

- (e) 'the applicable data protection law' means the legislation protecting the fundamental rights and freedoms of individuals and, in particular, their right to privacy with respect to the processing of personal data applicable to a data controller in the Member State in which the data exporter is established;

「該当のデータ保護法」とは、個人の基本的権利および自由、特に個人データの処理に関するプライバシーの権利を保護するための法令であって、データ輸出者の設立国である EU 加盟国においてデータ輸出者に適用される法令を意味する。

【解説】現時点では GDPR を意味する。

- (f) 'technical and organisational security measures' means those measures aimed at protecting personal data against accidental or unlawful destruction or accidental loss, alteration, unauthorised disclosure or access, in particular where the processing involves the transmission of data over a network, and against all other unlawful forms of processing.

「技術的および組織的セキュリティ措置」とは、ネットワークを介した個人データの送信を伴う処理が行われる場合等において、事故によるもしくは違法なき損、事故による滅失、改変、無権限の開示もしくはアクセスから、また、その他全ての形態の違法な処理から、個人データを保護することを目的とする技術的および組織的措置を意味する。[現時点では GDPR 32 条に定めるセキュリティ措置を意味する。]

Clause 2 第 2 条

Details of the transfer 移転の詳細

The details of the transfer and in particular the special categories of personal data where applicable are specified in Appendix 1 which forms an integral part of the Clauses.

移転、および、特に特別カテゴリーの個人データが移転される場合その内容の詳細は、別紙1に記載されている通りとする。

Clause 3 第3条

Third-party beneficiary clause 第三受益者条項

1. The data subject can enforce against the data exporter this Clause, Clause 4(b) to (i), Clause 5(a) to (e), and (g) to (j), Clause 6(1) and (2), Clause 7, Clause 8(2), and Clauses 9 to 12 as third-party beneficiary.

データ主体は、第三受益者として、データ輸出者に対し次の規定に基づき権利行使できるものとする。

- 本条(第三受益者条項)
- 第4条(データ輸出者の義務)(b)から(i)まで
- 第5条(データ輸入者の義務)(a)から(e)までおよび(g)から(j)まで
- 第6条(損害賠償責任)第1項および(2)
- 第7条(調停および管轄)
- 第8条(監督機関との協力)第2項ならびに第9条から第12条まで(準拠法、本契約の修正、再処理、個人データ処理業務終了後の措置)

2. The data subject can enforce against the data importer this Clause, Clause 5(a) to (e) and (g), Clause 6, Clause 7, Clause 8(2), and Clauses 9 to 12, in cases where the data exporter has factually disappeared or has ceased to exist in law unless any successor entity has assumed the entire legal obligations of the data exporter by contract or by operation of law, as a result of which it takes on the rights and obligations of the data exporter, in which case the data subject can enforce them against such entity.

データ輸出者が事実上または法律上消滅した場合、データ主体は、データ輸入者に対し次の規定に基づき権利行使できるものとする。

- 本条
- 第5条(データ輸入者の義務)(a)から(e)までおよび(g)
- 第6条(損害賠償責任)
- 第7条(調停および管轄)
- 第8条(監督機関との協力)第2項ならびに第9条から第12条まで(準拠法、本契約の修正、再処理、個人データ処理業務終了後の措置)

但し、他の組織が契約または法令によりデータ輸出者の全ての義務を引き受け、その結果、データ輸出者の権利義務の全てを承継する場合、データ主体は、当該組織に対しこれらの規定に基づき権利行使できるものとする。[合併、営業譲渡等の場合と思われる]

3. The data subject can enforce against the subprocessor this Clause, Clause 5(a) to (e) and (g), Clause 6, Clause 7, Clause 8(2), and Clauses 9 to 12, in cases where both the data exporter and the data importer have factually disappeared or ceased to exist in law or have become insolvent, unless any successor entity has assumed the entire legal obligations of the data exporter by contract or by operation of law as a result of which it takes on the rights and obligations of the data exporter, in which case the data subject can enforce them against such entity. Such third-party liability of the subprocessor shall be limited to its own processing operations under the Clauses.

データ輸出者およびデータ輸入者が事実上もしくは法律上消滅した場合または支払不能となった場合、データ主体は、再処理者に対し次の規定に基づき権利行使できるものとする。

- 本条
- 第5条(データ輸入者の義務)(a)から(e)までおよび(g)
- 第6条(損害賠償責任)

- 第 7 条(調停および管轄)
- 第 8 条(監督機関との協力)第 2 項ならびに第 9 条から第 12 条まで(準拠法、本契約の修正、再処理、個人データ処理業務終了後の措置)

但し、他の組織が契約によりまたは法律の規定によりデータ輸出者の全ての義務を引き受け、その結果、データ輸出者の権利義務の全てを承継する場合を除く。

この場合、データ主体は、当該組織に対しかかる権利行使を行うことができるものとする。

再処理者の損害賠償責任は、本契約に基づき再処理者自身が行った処理に関する損害に限定される。

4. The parties do not object to a data subject being represented by an association or other body if the data subject so expressly wishes and if permitted by national law.

両当事者は、データ主体がそれを明示的に希望しかつ国内法において許容される場合、団体その他の組織に対し自己の権限行使を委任できることに異議を申し立てないものとする。

【解 説】 データ主体は本契約の直接の当事者ではないが、本条により第三受益者としてデータ輸出者、データ輸入者または再処理者に対し、それらの者の行為により蒙った損害の賠償を請求できる。このデータ主体の立場は、日本の民法の第三者のためにする契約(民法 537 条)における第三者に相当するものと思われる。

データ主体は、損害賠償請求については、本条第 1 項により、データ輸入者または再処理者の義務違反により蒙った損害を含め、先ず、データ輸出者に請求できる。

次に、万一データ輸出者が事実上または法律上倒産等した場合は、この損害をデータ輸入者に賠償請求できる。

最後に、データ輸出者もデータ輸入者も倒産等した場合は、再処理に関して生じた損害に限定されるものの、再処理者に賠償請求できる。

データ輸入者と再処理者は保護指令の適用を直接受けるわけではないが、本契約または再処理契約を介してデータ主体(および監督機関)に対して本契約上の義務に関し責任を負うことになる。

4 項の「団体その他の組織に対し自己の権限行使を委任できることに異議を申し立てないものとする」に関しては、現時点では、GDPR 80 条に基づくプライバシー活動団体等への権限行使の委任を意味する。

Clause 4 第 4 条

Obligations of the data exporter データ輸出者の義務

The data exporter agrees and warrants:

データ輸出者は、以下の全ての事項に同意しかつこれらを行うことを保証する。

- (a) that the processing, including the transfer itself, of the personal data has been and will continue to be carried out in accordance with the relevant provisions of the applicable data protection law (and, where applicable, has been notified to the relevant authorities of the Member State where the data exporter is established) and does not violate the relevant provisions of that State;

データ輸出者は、移転自体を含め、個人データの処理が、該当のデータ保護法[現時点では GDPR]の関連条項を遵守して行われており、また、今後も同様に行うこと、(データ輸出者の設立国である EU 加盟国の関係機関に通知が必要な場合は当該通知がなされていること、)[現時点では通知不要] および、当該加盟国の関係法令に違反しないことを保証する。

- (b) that it has instructed and throughout the duration of the personal data processing services will instruct the data importer to process the personal data transferred only on the data exporter's behalf and in accordance with the applicable data protection law and the Clauses;

データ輸出者は、データ輸入者に対し、移転された個人データに関し、データ輸出者のためにのみかつ該当のデータ保護法および本契約に従い処理するよう指示したこと、および、その処理委託期間中同様に指示することを保証する。

【解 説】 本契約にはこの(b)や次の(c)のようにデータ主体に対する義務や保証を規定した条項がある。本契約自体はデータ輸出者とデータ輸入者間の契約であるが、前記の通り、第 3 条第 1 項によりデータ主体は第三受益者として両当事者に対し権利行使できるからである。

- (c) that the data importer will provide sufficient guarantees in respect of the technical and organisational security measures specified in Appendix 2 to this contract;

データ輸出者は、データ輸入者が、別紙2に定める技術的および組織的セキュリティ措置を講じることが保証する。

- (d) that after assessment of the requirements of the applicable data protection law, the security measures are appropriate to protect personal data against accidental or unlawful destruction or accidental loss, alteration, unauthorised disclosure or access, in particular where the processing involves the transmission of data over a network, and against all other unlawful forms of processing, and that these measures ensure a level of security appropriate to the risks presented by the processing and the nature of the data to be protected having regard to the state of the art and the cost of their implementation;

データ輸出者は、該当のデータ保護法[現時点では GDPR] で義務付けられる評価の結果から見て、当該セキュリティ措置は、ネットワークを介した個人データの送信を伴う処理が行われる場合等においても、事故によるもしくは違法な損害、事故による滅失、改変または無権限の開示もしくはアクセスその他全ての形態の違法な処理から、個人データを保護するための適切な措置であり、また、技術水準およびその実施コストを考慮し、個人データの処理および性質から生じ得るリスクに適切に対応し得る水準のものであることを保証する。

- (e) that it will ensure compliance with the security measures;

データ輸出者は、[データ輸入者が]上記セキュリティ措置を講じることが保証する。

- (f) that, if the transfer involves special categories of data, the data subject has been informed or will be informed before, or as soon as possible after, the transfer that its data could be transmitted to a third country not providing adequate protection within the meaning of Directive 95/46/EC;

データ輸出者は、移転の対象に特別カテゴリーの個人データが含まれる場合、その移転前に、データ主体に対し、その特別カテゴリーの個人データが非十分性認定国に移転されることを知らせたこと、または、移転後可能な限り早期に知らされるようにすることを保証する。[現時点では GDPR 上、データ主体に 13 条・14 条に定める情報提供をしかつ 9 条によりデータ主体の明示的な同意を得る必要がある。上記はそのように読み替えるべきであろう。]

- (g) to forward any notification received from the data importer or any subprocessor pursuant to Clause 5(b) and Clause 8(3) to the data protection supervisory authority if the data exporter decides to continue the transfer or to lift the suspension;

データ輸出者は、データ輸入者から次の規定に定める通知を受けた場合、その内容を監督機関に報告すること

- 第 5 条(b) (データ輸入者に適用される法令により本契約上のデータ輸入者の義務の履行が妨げられる場合)
- 第 8 条(3) (データ輸入者または再処理者に適用されこれらの者に対する監査を妨げる可能性がある法令の存在)

- (h) to make available to the data subjects upon request a copy of the Clauses, with the exception of Appendix 2, and a summary description of the security measures, as well as a copy of any contract for subprocessing services which has to be made in accordance with the Clauses, unless the Clauses or the contract contain commercial information, in which case it may remove such commercial information;

データ輸出者は、データ主体から要求された場合、本契約書(別紙2を除く)のコピー、セキュリティ措置の概要および本契約に従いなされる再処理契約書のコピーを提供しなければならない。但し、本契約または当該再処理契約にコマーシャル情報が含まれる場合、データ輸出者は、当該情報を消去できるものとする。

【解 説】コマーシャル情報(commercial information)とは、第 10 条(本契約の修正)において、本標準契約条項に抵触しない限り追加できるとされているビジネス関連条項のことである(保護指令再処理 FAQ-7)。例えば、処理委託料に関する条項等を指すものと思われる。

- (i) that, in the event of subprocessing, the processing activity is carried out in accordance with Clause 11 by a subprocessor providing at least the same level of protection for the personal data and the rights of data subject as the data importer under the Clauses; and

データ輸出者は、再処理(再委託)が行われる場合、その再処理が、第 11 条(再処理)に従い、個人データとデータ主体の保護に関し本契約に基づく処理と同等以上の水準で処理を行う再処理者により行われるようにしなければならない。

- (j) that it will ensure compliance with Clause 4(a) to (i).

データ輸出者は、第 4 条(a)から(i)までの規定を遵守しなければならない。

Clause 5 第 5 条

Obligations of the data importer (*2) データ輸入者の義務 (*2)

(*2) Mandatory requirements of the national legislation applicable to the data importer which do not go beyond what is necessary in a democratic society on the basis of one of the interests listed in Article 13(1) of Directive 95/46/EC, that is, if they constitute a necessary measure to safeguard national security, defence, public security, the prevention, investigation, detection and prosecution of criminal offences or of breaches of ethics for the regulated professions, an important economic or financial interest of the State or the protection of the data subject or the rights and freedoms of others, are not in contradiction with the standard contractual clauses.

(*2) データ輸入者が、自国内の法令上課される規制であって民主主義社会において必要とされる限度を超えない範囲で規制を遵守することは、そのことが保護指令第 13 条第 1 項に掲げる次の利益の保護のために必要であれば、本条を含め本契約に違反しないものとする。

- 国家安全保障
- 国防
- 公安
- 刑事犯罪または規制職務・職業に係る倫理違反の予防、取調べ、捜査および起訴
- 加盟国の重要な経済上もしくは財政上の利益

– データ主体の保護その他個人の権利および自由

Some examples of such mandatory requirements which do not go beyond what is necessary in a democratic society are, inter alia, internationally recognised sanctions, tax-reporting requirements or anti-money-laundering reporting requirements.

上記規制の例: 国際的な制裁、税務申告またはマネーロンダリング防止上の規制

The data importer agrees and warrants:

データ輸入者は、以下の全ての事項に同意しかつこれらを行うことを保証する。

- (a) to process the personal data only on behalf of the data exporter and in compliance with its instructions and the Clauses; if it cannot provide such compliance for whatever reasons, it agrees to inform promptly the data exporter of its inability to comply, in which case the data exporter is entitled to suspend the transfer of data and/or terminate the contract;

データ輸入者は、データ輸出者のためにのみかつその指示および本契約に従ってのみ個人データを処理しなければならない。

データ輸入者は、理由の如何を問わず、データ輸出者の指示または本契約に従うことができない場合、その旨直ちにデータ輸出者に通知するものとする。この場合、データ輸出者は、個人データの移転を中止しおよび／または本契約を解除できるものとする。

- (b) that it has no reason to believe that the legislation applicable to it prevents it from fulfilling the instructions received from the data exporter and its obligations under the contract and that in the event of a change in this legislation which is likely to have a substantial adverse effect on the warranties and obligations provided by the Clauses, it will promptly notify the change to the data exporter as soon as it is aware, in which case the data exporter is entitled to suspend the transfer of data and/or terminate the contract;

データ輸入者は、データ輸入者に適用される法令であって、データ輸入者が本契約に基づきデータ輸出者の指示および本契約上の義務を履行することを妨げると信じる合理的理由のある法令が存在しないことを保証する。

また、データ輸入者は、本契約に定めるデータ輸入者の保証および義務の履行に重大な悪影響を与える可能性がある法改正が行われた場合にはそれを認識した後速やかにデータ輸出者に通知するものとする。この場合、データ輸出者は、個人データの移転を中止し、および／または、本契約を解除できるものとする。

- (c) that it has implemented the technical and organisational security measures specified in Appendix 2 before processing the personal data transferred;

データ輸入者は、個人データ移転前に別紙2に定める技術的および組織的セキュリティ措置を既に講じていることを保証する。

- (d) that it will promptly notify the data exporter about:

データ輸入者は、次の事由が生じた場合、速やかにその旨データ輸出者に通知するものとする。

- (i) any legally binding request for disclosure of the personal data by a law enforcement authority unless otherwise prohibited, such as a prohibition under criminal law to preserve the confidentiality of a law enforcement investigation,

法執行当局から法的拘束力ある開示要求を受けた場合。

但し、刑法に基づく法執行当局調査の秘密保持義務等のため、データ輸出者に通知することが禁止されている場合を除く。

- (ii) any accidental or unauthorised access, and

事故によるまたは無権限のアクセスがあった場合

- (iii) any request received directly from the data subjects without responding to that request, unless it has been otherwise authorised to do so;

データ主体から直接要求があった場合。

この場合、データ輸入者は、データ輸出者が許可した場合を除き、当該要求に対応することなく、データ輸出者に当該要求があったことを通知するものとする。

- (e) to deal promptly and properly with all inquiries from the data exporter relating to its processing of the personal data subject to the transfer and to abide by the advice of the supervisory authority with regard to the processing of the data transferred;

データ輸入者は、移転対象個人データの処理に関するデータ輸出者からの全ての問い合わせに速やかにかつ適切に対応するものとする。

また、データ輸入者は、移転対象個人データの処理に関する監督機関の助言に従うものとする。

- (f) at the request of the data exporter to submit its data processing facilities for audit of the processing activities covered by the Clauses which shall be carried out by the data exporter or an inspection body composed of independent members and in possession of the required professional qualifications bound by a duty of confidentiality, selected by the data exporter, where applicable, in agreement with the supervisory authority;

データ輸入者は、データ輸出者が要求した場合、本契約に基づく個人データ処理について、個人データが処理されている施設での監査を受け入れるものとする。

当該監査は、データ輸出者自身により、または、独立性あるメンバーから構成されかつ必要な資格を有し秘密保持義務を負う監査組織であってデータ輸出者が選任する組織が、監督機関との合意が要求されるときはその合意を得た上行われるものとする。

- (g) to make available to the data subject upon request a copy of the Clauses, or any existing contract for subprocessing, unless the Clauses or contract contain commercial information, in which case it may remove such commercial information, with the exception of Appendix 2 which shall be replaced by a summary description of the security measures in those cases where the data subject is unable to obtain a copy from the data exporter;

データ輸入者は、データ主体の要求があった場合、データ主体に対し、本契約またはその時点で有効な再処理契約のコピーを提供するものとする。

但し、それらに商業情報が含まれている場合は当該情報を消去することができる。

また、別紙2については、データ主体がそのコピーの提供をデータ輸出者から受けることができない場合、セキュリティ措置の要約をもって代えることができる。

- (h) that, in the event of subprocessing, it has previously informed the data exporter and obtained its prior written consent;

データ輸入者は、処理を再委託する場合、事前にデータ輸出者に通知しかつその承諾を書面で得るものとする。

- (i) that the processing services by the subprocessor will be carried out in accordance with Clause 11;

データ輸入者は、当該再処理者による処理が第 11 条(再処理)に従いなされるようにするものとする。

- (j) to send promptly a copy of any subprocessor agreement it concludes under the Clauses to the data exporter.

データ輸入者は、本契約に従い再処理契約を締結した場合、その締結後速やかにデータ輸出者に再処理契約のコピーを提出するものとする。

Clause 6 第 6 条

Liability 損害賠償責任

1. The parties agree that any data subject, who has suffered damage as a result of any breach of the obligations referred to in Clause 3 or in Clause 11 by any party or subprocessor is entitled to receive compensation from the data exporter for the damage suffered.

データ主体は、各当事者または再処理者が第 3 条(第三受益者条項)または第 11 条(再処理)に違反したことにより蒙った損害についてその賠償をデータ輸出者から受ける権利を有するものとする。

2. If a data subject is not able to bring a claim for compensation in accordance with paragraph 1 against the data exporter, arising out of a breach by the data importer or his subprocessor of any of their obligations referred to in Clause 3 or in Clause 11, because the data exporter has factually disappeared or ceased to exist in law or has become insolvent, the data importer agrees that the data subject may issue a claim against the data importer as if it were the data exporter, unless any successor entity has assumed the entire legal obligations of the data exporter by contract or by operation of law, in which case the data subject can enforce its rights against such entity.

データ主体は、データ輸入者またはその再処理者による第 3 条または第 11 条違反について、第 1 項に従いデータ輸出者に損害賠償請求することが、データ輸出者が事実上または法律上消滅または支払不能となったことによりできない場合、データ輸入者に対し損害賠償請求できるものとする。但し、第三者が契約または法令によりデータ輸出者の全ての義務を承継した場合を除く。この場合、データ主体は、その承継者に対し損害賠償請求権を行使できるものとする。

The data importer may not rely on a breach by a subprocessor of its obligations in order to avoid its own liabilities.

データ輸入者は、再処理者による違反について責任を免れないものとする。

3. If a data subject is not able to bring a claim against the data exporter or the data importer referred to in paragraphs 1 and 2, arising out of a breach by the subprocessor of any of their obligations referred to in Clause 3 or in Clause 11 because both the data exporter and the data importer have factually disappeared or ceased to exist in law or have become insolvent, the subprocessor agrees that the data subject may issue a claim against the data subprocessor with regard to its own processing operations under the Clauses as if it were the data exporter or the data importer, unless any successor entity has assumed the entire legal obligations of the data exporter or data importer by contract or by operation of law, in which case the data subject can enforce its rights against such entity.

データ主体は、再処理者による第 3 条または第 11 条違反について、データ輸出者もデータ輸入者も事実上または法律上消滅または支払不能となったことにより、これらの者に第 1 項または第 2 項に従い損害賠償を請求することができない場合、再処理者に対し賠償請求できるものとする。
但し、第三者が契約または法令によりデータ輸出者またはデータ輸入者の全ての義務を承継した場合を除く。この場合、データ主体は、その承継者に対し損害賠償請求権を行使できるものとする。

The liability of the subprocessor shall be limited to its own processing operations under the Clauses.

この再処理者の責任は、自己の処理に関し生じた損害に限定されるものとする。

【解 説】再処理者は本契約の当事者ではない。しかし、データ輸入者は再処理を委託する場合、第 11 条(再処理)第 1 項および第 2 項により、事前に、本契約に基づきデータ輸入者が負う義務と同等の義務を再処理者に負わせ、かつ、第 3 条と同様の第三受益者条項を含む契約を再処理者と締結しなければならない。

これにより、データ主体は再処理者に対しても権利を行使することが可能となる。

また、これに代えて、再処理者にも本契約に署名させ本契約の当事者にする場合(後記注 3)にも、同様に権利行使が可能となる。

Clause 7 第 7 条

Mediation and jurisdiction 調停および管轄

1. The data importer agrees that if the data subject invokes against it third-party beneficiary rights and/or claims compensation for damages under the Clauses, the data importer will accept the decision of the data subject:

データ輸入者は、データ主体が第三受益者として本契約に基づく損害賠償請求権をデータ輸入者に対し行使し、次のいずれかを選択した場合これに同意するものとする。

- (a) to refer the dispute to mediation, by an independent person or, where applicable, by the supervisory authority;

当該請求に係る紛争を独立第三者または該当する場合には監督機関による調停に委ねること

- (b) to refer the dispute to the courts in the Member State in which the data exporter is established.

当該紛争について、データ輸出者の設立国である EU 加盟国の裁判所に訴訟を提起すること

2. The parties agree that the choice made by the data subject will not prejudice its substantive or procedural rights to seek remedies in accordance with other provisions of national or international law.

データ主体は、上記の選択をした場合であっても、国内法または国際法に基づく他の実体法上および手続法上の救済を求める権利を失わないものとする。

Clause 8 第 8 条

Cooperation with supervisory authorities 監督機関との協力

1. The data exporter agrees to deposit a copy of this contract with the supervisory authority if it so requests or if such deposit is required under the applicable data protection law.

データ輸出者は、監督機関から要求された場合または該当のデータ保護法上要求される場合、本契約のコピーを監督機関に提出するものとする。[GDPR 上 SCC 締結時にそのコピーを監督機関に提出する義務はない。]

[監督機関も、その旨明記されてはいないものの、第三受益者として本契約に定める権利を行使できるものと思われる。]

2. The parties agree that the supervisory authority has the right to conduct an audit of the data importer, and of any subprocessor, which has the same scope and is subject to the same conditions as would apply to an audit of the data exporter under the applicable data protection law.

監督機関は、データ輸入者および再処理者に対し監査を行う権利を有するものとする。
当該監査は、該当の個人データ保護法[現時点では GDPR 58 条]上データ輸出者に対し行われる監査と同等の範囲かつ同等の条件で行われるものとする。

3. The data importer shall promptly inform the data exporter about the existence of legislation applicable to it or any subprocessor preventing the conduct of an audit of the data importer, or any subprocessor, pursuant to paragraph 2. In such a case the data exporter shall be entitled to take the measures foreseen in Clause 5 (b).

データ輸入者は、データ輸入者または再処理者に対し第 2 項に従い監査を行うことを妨げる法令がある場合、その旨速やかにデータ輸出者に通知するものとする。
この場合、データ輸出者は、第 5 条(b)に定める措置(個人データの移転中止および／または本契約の解除)をとる権利を有するものとする。

Clause 9 第 9 条

Governing Law 準拠法

The Clauses shall be governed by the law of the Member State in which the data exporter is established, namely [].

本契約の準拠法は、データ輸出者の設立国である EU 加盟国の法、すなわち[]法とする。

【解 説】 上記規定を現時点で解釈すると、本契約の準拠法は、個人データ保護に関しては GDPR(およびそれに基づく加盟国国内法)、その他の点(例: 契約の成立)に関しては加盟国法と読むべきであろう。

Clause 10 第 10 条

Variation of the contract 本契約の修正

The parties undertake not to vary or modify the Clauses. This does not preclude the parties from adding clauses on business related issues where required as long as they do not contradict the Clause.

両当事者は、本契約を修正しないものとする。但し、必要に応じ、ビジネス関連条項を、本契約に抵触しない限りにおいて、追加することはできる。

Clause 11 第 11 条

Subprocessing 再処理

1. The data importer shall not subcontract any of its processing operations performed on behalf of the data exporter under the Clauses without the prior written consent of the data exporter. Where the data importer subcontracts its obligations under the Clauses, with the consent of the data exporter, it shall do so only by way of a written agreement with the subprocessor which imposes the same obligations on the subprocessor as are imposed on the data importer under the Clauses (*3).

データ輸入者は、データ輸出者から事前に書面で承諾を得ることなく、本契約に基づきデータ輸出者のために行う処理を再委託してはならない。

データ輸入者は、データ輸出者から承諾を得た上本契約に基づく義務を再委託する場合、本契約に基づきデータ輸入者が負う義務と同等の義務を再処理者に課す契約書を再処理者と締結した上でのみこれを行うことができる(*3)。

Where the subprocessor fails to fulfil its data protection obligations under such written agreement the data importer shall remain fully liable to the data exporter for the performance of the subprocessor's obligations under such agreement.

再処理者が当該再処理契約上の個人データ保護義務に違反した場合、データ輸入者は、データ輸出者に対し、再処理者による義務履行に関し全ての責任を負うものとする。

(*3) This requirement may be satisfied by the subprocessor co-signing the contract entered into between the data exporter and the data importer under this Decision.

(*3)これは、再処理者も本契約に署名し本契約の当事者となることにより行うこともできる。

2. The prior written contract between the data importer and the subprocessor shall also provide for a third-party beneficiary clause as laid down in Clause 3 for cases where the data subject is not able to bring the claim for compensation referred to in paragraph 1 of Clause 6 against the data exporter or the data importer because they have factually disappeared or have ceased to exist in law or have become insolvent and no successor entity has assumed the entire legal obligations of the data exporter or data importer by contract or by operation of law.

データ輸入者と再処理者間の再処理契約には、データ輸出者およびデータ輸入者が事実上もしくは法律上消滅または支払停止となりかつ他の組織が契約または法律により両者の義務を承継することもないため、データ主体がこれらの者に対し第 6 条第 1 項に定める損害賠償を請求できない場合に関し、第 3 条に定めるのと同等の第三受益者条項が規定されなければならない。

Such third-party liability of the subprocessor shall be limited to its own processing operations under the Clauses.

この再処理者の損害賠償責任は、本契約に基づき自ら行った再処理に対する責任に限定される。

3. The provisions relating to data protection aspects for subprocessing of the contract referred to in paragraph 1 shall be governed by the law of the Member State in which the data exporter is established, namely [].

第 1 項の再処理における個人データ保護に関する準拠法は、データ輸出者の設立国である EU 加盟国の法、すなわち、[]法とする。

4. The data exporter shall keep a list of subprocessing agreements concluded under the Clauses and notified by the data importer pursuant to Clause 5 (j), which shall be updated at least once a year. The list shall be available to the data exporter's data protection supervisory authority.

データ輸出者は、本契約に基づき締結され第 5 条(j)に従いデータ輸入者から通知された再処理契約のリストを作成・維持するものとする。

このリストは、最低 1 年に一度更新されなければならない。

このリストは、データ輸出者の監督機関に提出されなければならない。

Clause 12 第 12 条

Obligation after the termination of personal data processing services 個人データ処理業務終了後の義務

1. The parties agree that on the termination of the provision of data processing services, the data importer and the subprocessor shall, at the choice of the data exporter, return all the personal data transferred and the copies thereof to the data exporter or shall destroy all the personal data and certify to the data exporter that it has done so, unless legislation imposed upon the data importer prevents it from returning or destroying all or part of the personal data transferred. In that case, the data importer warrants that it will guarantee the confidentiality of the personal data transferred and will not actively process the personal data transferred anymore.

データ輸入者および再処理者は、本契約に基づく個人データの処理業務を終了した場合、データ輸出者の選択に従い、移転された個人データおよびその複製の全てをデータ輸出者に返却するか、または、全ての個人データを破棄しその破棄完了証明書をデータ輸出者に提出しなければならない。

但し、法令により、データ輸入者が移転された個人データの全部または一部を返還または破棄できない場合を除く。この場合、データ輸入者は、移転された個人データの秘密保持を保証し、また、移転された個人データを以後処理しないものとする。

2. The data importer and the subprocessor warrant that upon request of the data exporter and/or of the supervisory authority, it will submit its data processing facilities for an audit of the measures referred to in paragraph 1.

データ輸入者および再処理者は、データ輸出者および／または監督機関から要求された場合、第 1 項に定める措置に関し個人データを処理していた施設における監査を受け入れるものとする。

On behalf of the data exporter データ輸出者を代理(代表)して:

Name (written out in full) 名称(正式名): []

Position 役職: []

Address 住所: []

Other information necessary in order for the contract to be binding (if any): 本契約拘束力を持たせるために必要な他の情報(もしあれば)

[]

Signature 署名 []

(stamp of organisation)(社印)

On behalf of the data importer データ輸入者を代理(代表)して:

Name (written out in full) 名称(正式名): []

Position 役職: []

Address 住所: []

Other information necessary in order for the contract to be binding (if any): 本契約拘束力を持たせるために必要な他の情報(もしあれば)

[]

Signature 署名[]
(stamp of organisation)(社印)

APPENDIX 1 TO THE STANDARD CONTRACTUAL CLAUSES
標準契約条項の別紙1

This Appendix forms part of the Clauses and must be completed and signed by the parties.

本別紙は、本契約の一部を成すものであり、必要事項記入の上両当事者により署名されなければならない。

The Member States may complete or specify, according to their national procedures, any additional necessary information to be contained in this Appendix.

EU 加盟国は、その国内法により本別紙に追加の必要情報を記入することを義務付けてもよい。

Data exporter データ輸出者

The data exporter is (please specify briefly your activities relevant to the transfer)
(移転に関連するデータ輸出者の事業・業務を以下に記載):

[]

Data importer データ輸入者

The data importer is (please specify briefly activities relevant to the transfer)
(移転に関連するデータ輸入者の事業・業務を以下に記載):

[]

Data subjects データ主体

The personal data transferred concern the following categories of data subjects (please specify)
移転される個人データに係るデータ主体のカテゴリ（以下に記載）:

[]

Categories of data 個人データのカテゴリ

The personal data transferred concern the following categories of data (please specify)
移転される個人データのカテゴリ（以下に記載）:

[]

Special categories of data (if appropriate) 移転対象に特別のカテゴリの個人データが含まれる場合

The personal data transferred concern the following special categories of data (please specify)
移転される特別のカテゴリの個人データ（以下に記載）:

[]

Processing operations 処理の内容

The personal data transferred will be subject to the following basic processing activities (please specify)
移転される個人データに対してなされる処理の内容（以下に記載）:

[]

DATA EXPORTER データ輸出者

Name 名称 []

Authorised Signature 正当権限ある者による署名 []

DATA IMPORTER データ輸入者

Name 名称 []

Authorised Signature 正当権限ある者による署名 []

APPENDIX 2 TO THE STANDARD CONTRACTUAL CLAUSES
標準契約条項の別紙2

This Appendix forms part of the Clauses and must be completed and signed by the parties.

本別紙は、本契約の一部を成すものであり、必要事項記入の上両当事者により署名されなければならない。

Description of the technical and organisational security measures implemented by the data importer in accordance with Clauses 4(d) and 5(c) (or document/legislation attached)

第 4 条(d)および第 5 条(c)に従いデータ輸入者により講じられるべき技術的および組織的セキュリティー措置の内容(以下に記載または別紙に記載):

[]

ILLUSTRATIVE INDEMNIFICATION CLAUSE (OPTIONAL)
補償条項の例(オプション条項)

Liability 補償責任

The parties agree that if one party is held liable for a violation of the clauses committed by the other party, the latter will, to the extent to which it is liable, indemnify the first party for any cost, charge, damages, expenses or loss it has incurred.

いずれかの当事者が相手方のした本契約違反に関し損害賠償義務を負う場合、当該違反当事者は、その責めに帰すべき限度において、相手方当事者に生じた費用、料金、損害賠償金、支出または損失を補償するものとする。

Indemnification is contingent upon:

但し、この補償は、次の全ての事項を条件とする。

(a) the data exporter promptly notifying the data importer of a claim; and

データ輸出者がデータ輸入者にデータ主体からの請求を速やかに通知すること。

(b) the data importer being given the possibility to cooperate with the data exporter in the defence and settlement of the claim (*4)

データ輸入者に対し、データ輸出者と協力して当該請求に対する防御および解決を行う機会が与えられること(*4)。

(*4) Paragraph on liabilities is optional.

(注 4) 本条項はオプション条項である。

7. SCC 多数当事者間一括契約

この 7 では、4(ケースに応じた適切な SCC その他契約の締結)で言及した一括契約の委任状と一括契約の本文の頭書・末尾・別紙の修正案(著者案)を示す。

(1). 一括契約の委任状(私案)

POWER OF ATTORNEY 委任状

[], a corporation duly organized and existing under the laws of [],
having its principal offices at [] (“Principal”) hereby appoints
[] (“Agent”) as the Principal’s attorney-in-fact to execute the agreement the draft
of which is attached hereto (“Agreement”) for the Principal in the Principal’s name.

[] の法律に基づき正当に設立され存続し [] に主たる事務所を有する [] (以下「本人」という)は、本委任状により、[] に対し、本委任状にその案が添付されている契約(「契約」)を、本人のためかつ本人の名前で締結する、本人の代理人として任命する。

The Agent shall execute the Agreement by the time designated by the Principal and, immediately after the execution thereof, provide the Principal with an electronic copy of the signed Agreement. The original copy thereof shall be kept by the Agent for and on behalf of the Principal.

代理人は、契約を本人が指定する時まで締結するものとし、締結後直ちに署名済み契約の電子コピーを本人に提供するものとする。署名済み契約の原本は代理人が本人のため本人に代わり保管するものとする。

The Agent shall have an authority to appoint a subagent to execute the Agreement pursuant hereto.

代理人は、本委任状に従い契約を締結する復代理人を選任する権限を有するものとする。

The Agent shall notify the Principal in writing of the name of the subagent immediately after the appointment.

代理人は、当該復代理人選任後直ちに本人に対しその名前を書面で通知するものとする。

【解説】例えば、代理人としては親会社代表取締役を指名し、実際にはその代表取締役が復代理人として指名する親会社法務部長や外部弁護士が契約(SCC)に署名すること等を想定している。

The Agent shall accept and perform all the above services with no compensation.

代理人は、上記の業務を全て報酬なしで引き受け行うものとする。

This Power of Attorney is effective as of _____, 20__ and shall continue to be effective until the Principal revokes it.

本委任状は、20__年__月__日から効力を生じ本人が取消すまで有効とする。

This Power of Attorney shall be construed in accordance with and governed by the laws of _____
without reference to principle of conflicts of laws.

本契約は、法の抵触の原則によらず、_____の法律に従い解釈され準拠するものとする。

The Principal 本人

Company Name: [_____]
By: [_____](署名)
Printed Name: [_____](活字体氏名)
Title: [_____](役職名)

(2). SCC(対管理者)多数当事者間一括契約(私案)

(Contract ID: SCC-C XXXXXX)

DATA TRANSFER AGREEMENT
個人データ移転契約

Between

(List of data exporters located in EEA countries)

(EEA 加盟国のデータ輸出者のリスト)

Company name	Address and country of establishment

hereinafter each referred to as the “data exporter”

以下それぞれを(「データ輸出者」という)

and

(List of data importers located in non-EEA countries)

(非 EEA 加盟国のデータ輸入者のリスト)

Company name	Address and country of establishment

hereinafter each referred to as the “data importer.”

以下それぞれを(「データ輸出者」という)

The data exporter and the data importer are each referred to as a “party” and together referred to as the “parties.”

以下、データ輸出者およびデータ輸入者を、個別におよび総称して「当事者」という。

(以下 Definitions から VIII まで省略: 修正なし)

(SCC(対管理者)-Set II 本文末尾)

Dated(日付): []

【Option 1: 全当事者署名方式】

FOR DATA EXPORTER データ輸出者

Company name	Printed name and title of the signer	Signature

FOR DATA IMPORTER データ輸入者

Company name	Printed name and title of the signer	Signature

【Option 2: EEA 側・非 EEA 側各 1 社代理方式】

ON BEHALF OF ALL DATA EXPORTERS

全データ輸出者を代理して

Printed name, company name and title of the signer	Signature

ON BEHALF OF ALL DATA IMPORTERS

全データ輸入者を代理して

Printed name, company name and title of the signer	Signature

ANNEX A (別紙 A)
DATA PROCESSING PRINCIPLES
(個人データ処理原則)

(内容省略:修正なし)

ANNEX B-1
別 紙 B-1

DESCRIPTION OF THE TRANSFER
移転の詳細

This ANNEX applies to the transfer of the personal data from the following data exporter(s) to the following data importer(s).

本 ANNEX は次のデータ輸出者から次のデータ輸入者への個人データの移転に適用される。

(Insert a check mark (✓) in the applicable box [] and fill in each bank.)

(該当する []内に「✓」印を入れ必要事項を記載すること)

data exporter データ輸出者	data importer データ輸入者
[] all data exporters 全データ輸出者	[] all data importers 全データ輸入者
[] the data exporter(s) shown below:以下のデータ輸出者:_____	[] the data importer(s) shown below:以下のデータ輸入者:_____
_____	_____
_____	_____

(以下 SCC ANNEX B の内容を記載)

(必要に応じ ANNEX B-2, ANNEX B3... を作成し添付)

(3). SCC(対処理者)多数当事者間一括契約(私案)

(Contract ID: SCC-P XXXXXX)

**Standard Contractual Clauses (processors)
標準契約条項(対処理者)**

(List of data exporters located in EEA countries)
(EEA 加盟国のデータ輸出者のリスト)

Company name	Address, country of establishment, telephone and fax numbers and e-mail address

hereinafter each referred to as “data exporter”

以下それぞれを(「データ輸出者」という)

and

(List of data importers located in non-EEA countries)
(非 EEA 加盟国のデータ輸出者のリスト)

Company name	Address, country of establishment, telephone and fax numbers and e-mail address

hereinafter each referred to as “data importer.”

以下それぞれを(「データ輸出者」という)

The data exporter and data importer are each referred to as a “party” and together referred to as the “parties.”

以下、データ輸出者およびデータ輸入者を、個別におよび総称して「当事者」という。

(以下“HAVE AGREED”から Clause 12 まで省略:修正なし)
(SCC(対処理者) 本文末尾)

Dated(日付): []

【Option 1: 全当事者署名方式】

On behalf of the data exporter

データ輸出者を代理(代表)して:

Company name (written out in full) and address	Printed name and position of the signer	Signature

On behalf of the data importer

データ輸入者を代理(代表)して:

Company name (written out in full) and address	Printed name and position of the signer	Signature

【Option 2: EEA 側・非 EEA 側各 1 社代理方式】

On behalf of all data exporters

全データ輸出者を代理して:

Signer's printed name, company name and position	Signature

On behalf of all data importers

全データ輸入者を代理して:

Signer's printed name, company name and position	signature

APPENDIX 1-1 TO THE STANDARD CONTRACTUAL CLAUSES
標準契約条項の別紙1-1

This Appendix applies to the transfer of the personal data from the data exporter(s) to the data importer(s), both identified in the signature portion at the end of this Appendix and forms part of the Clauses and must be completed and signed by the parties.

本 Appendix は、本 Appendix 末尾の署名欄で特定されたデータ輸出者からデータ輸入者への個人データの移転に適用され、本契約の一部を成すものであり、必要事項記入の上当事者により署名されなければならない。

(以下中間部分省略:修正なし)

【Option 1: 全当事者署名方式】

DATA EXPORTER データ輸出者

Company name (written out in full)	Printed name and position of the signer	Authorized signature

DATA IMPORTER データ輸入者

Company name (written out in full)	Printed name and position of the signer	Authorized signature

【Option 2: EEA 側・非 EEA 側各 1 社代理方式】

On behalf of all data exporters
全データ輸出者を代理して

Printed name, company name and title of the signer	Signature

On behalf of all data importers
全データ輸入者を代理して

Printed name, company name and title of the signer	Signature

(必要に応じ APPENDIX 1-2, APPENDIX 1-3 ... を作成し添付)

8. SCC 別紙変更・追加・削除契約(私案)

前述の通り、SCC(対管理者)の VII には、必要に応じ別紙 B (移転の詳細)の追加締結が可能であること (“The parties may execute additional annexes ..”) および最初から別紙 B に複数のタイプの移転を記載できること (“be drafted to cover multiple transfers”) が明記されており、これは SCC(対処理者)の別紙 1(処理委託の内容)も同様であろう。追加が可能である以上別紙の変更や削除のための契約も可能な筈である。以下は、そのような変更・追加・削除のための契約の案(著者案)である。

AMENDMENT AGREEMENT TO SCC (NO. _____)
SCC 変更契約 (NO. _____)

This amendment agreement ("Amendment") is made between the following parties to amend, add or delete the annex or appendix of the agreement identified below (the "Original Agreement") which includes the standard contractual clauses for the transfer of personal data from the European Economic Area to third countries ("SCC").

本変更契約(「変更契約」)は、次の当事者間で締結され、以下に記載する契約(欧州経済領域から第三国への個人データ移転のための標準契約条項(「SCC」)を含む)(「原契約」)の別紙を変更、追加または削除するものである。

The Original Agreement
原契約

Check (*)	Type of SCC SCC のタイプ	Name of Agreement 契約名	Effective Date and ID No. (if any) 発効日および(もしあれば)契約番号
[]	SCC (controller)	Data Transfer Agreement	
[]	SCC (processor)	Standard Contractual Clauses (processors)	

(*) "Check" herein means to insert a check mark (✓) in the applicable box [].

本変更契約において"Check"とは、該当する[]内に「✓」印を入れることを意味する。

The Parties
当事者

	Name	Address	Country of establishment
Data Exporter			
Data Importer			

The Amendment
変更内容

The Parties agree:

両当事者は以下のとおり合意する。

Check	Type of Amendment 変更内容
[]	To replace the following annex or appendix of the Original Agreement with the one attached hereto. 次の原契約の annex または appendix を本変更契約に添付されたものと差し替える。
[]	To add the annex or appendix attached hereto to the Original Agreement. 原契約に本変更契約に添付された annex または appendix を追加する。
[]	To delete the following annex or appendix of the Original Agreement in its entirety. 次の原契約の annex または appendix の全部を削除する。

The annex or appendix of the Original Agreement to be replaced or deleted is as follows:

Check	The annex or appendix
[]	ANNEX B to the SCC (controller)/Data Transfer Agreement identified as above.
[]	APPENDIX 1 to SCC (processor)/"Standard Contractual Clauses (processors)" identified as above.
[]	APPENDIX 2 to SCC (processor)/"Standard Contractual Clauses (processors)" identified as above (Description of the technical and organisational security measures implemented by the data importer)

The effective date of this Amendment shall be _____.

IN WITNESS WHEREOF, the parties have caused this Amendment to be executed by their duly authorized representatives.

Data Exporter

(Attach here the new annex or appendix replacing the old one or to be added.) (旧 annex または appendix に取って代わるまたは追加されるべき新 annex または appendix をここに添付すること)